

R18
ADULT ONLY
成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止

天使娼年

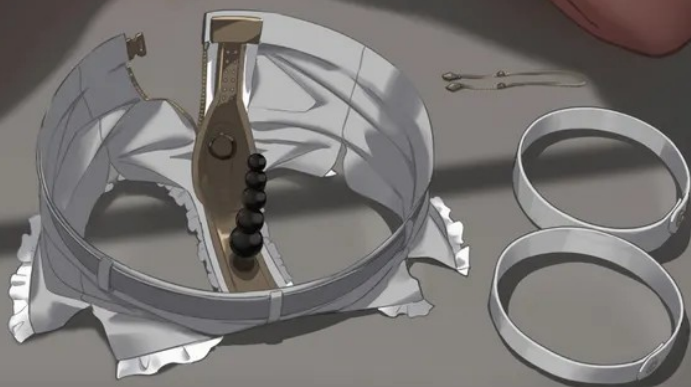
エンゲル

白夜弦
HAKUYA GEN

勃起
に
を

禁止

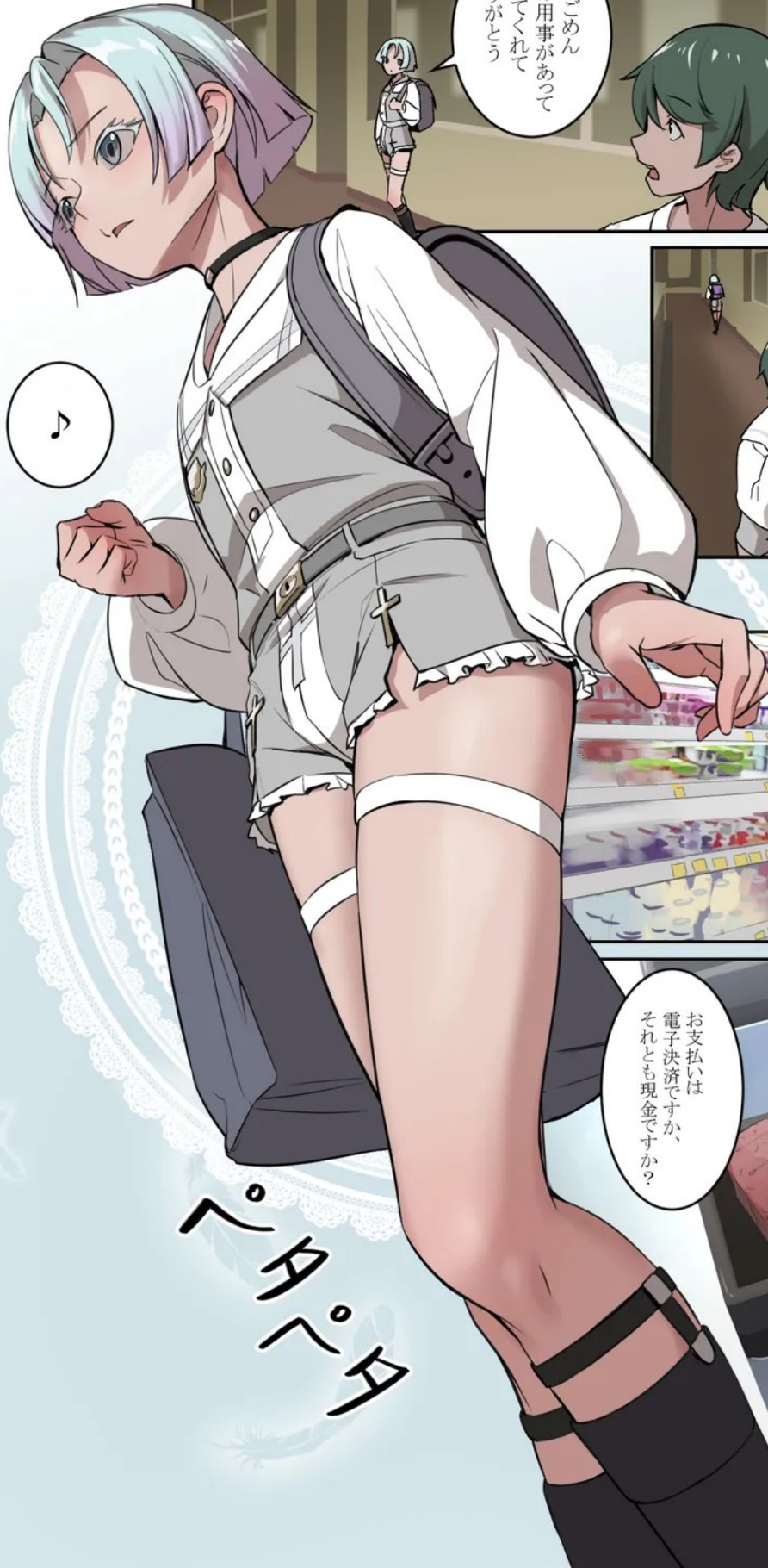
された！





おい、エンゲル
貴嗣の家で
ゲームやるけど
来ない？

あ、ごめん
家の用事があつて
誘つてくれて
ありがとう



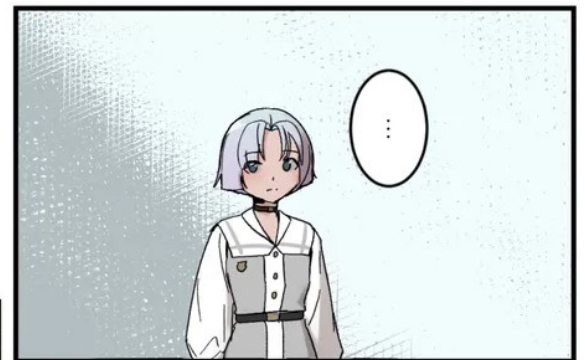
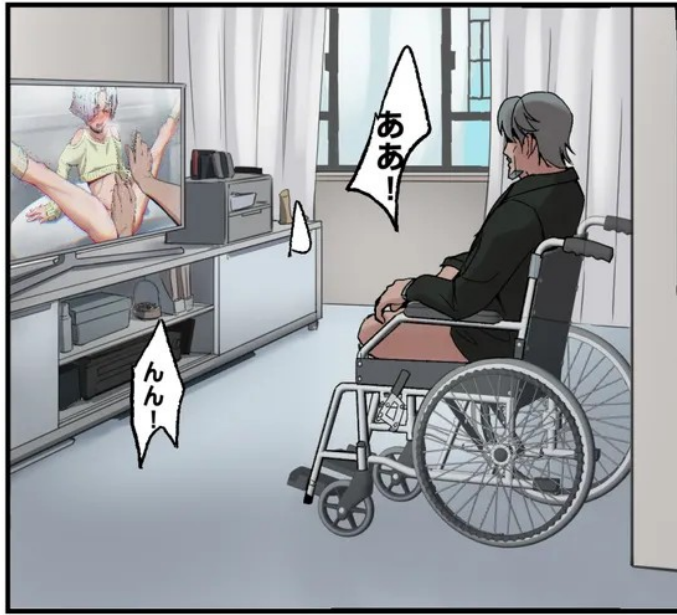
だから最初から
誘うなつて言つただろ？

まだ太腿枷つてるし
家めっちゃ厳しいに
決まつてるよ

お支払いは
電子決済ですか、
それとも現金ですか？

現金でお願いします
ありがとうございます！

パ。パ。パ。



父親が彼に選んだのは
男子の貞操厳守を掲げる
厳格な学校だった

その制服のベルトには
すべて鍵がついていて
鍵は親と教師が管理する

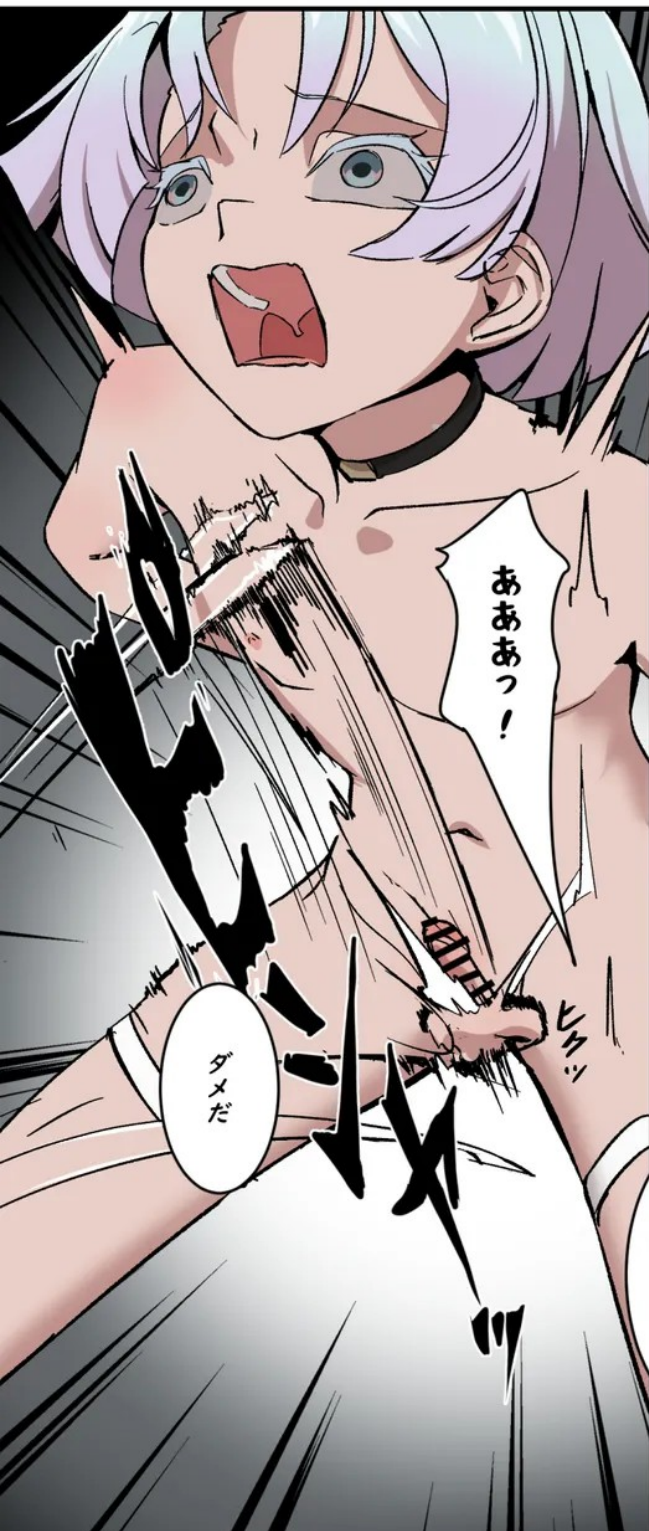
しかし、
中には射精管理を
しやすくするためだけに
この学校を選ぶ保護者もいる
支配欲を満たすために

エンゲルのズボンには
挿入用の器具
まで仕込まれていた

パパ、息子の体を
検査してください



パパ
検査を
お願いします



あああつ！

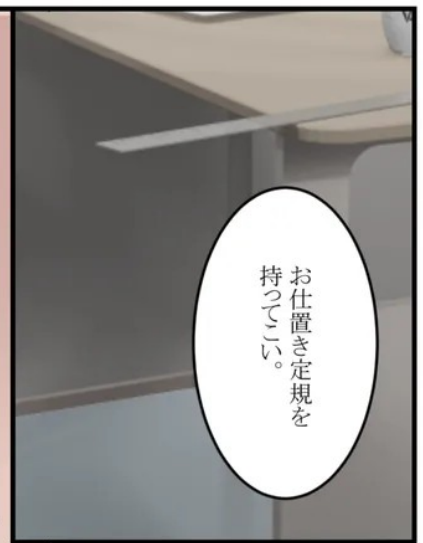
ダメだ

ヒクッ



小便に行きたいのか？

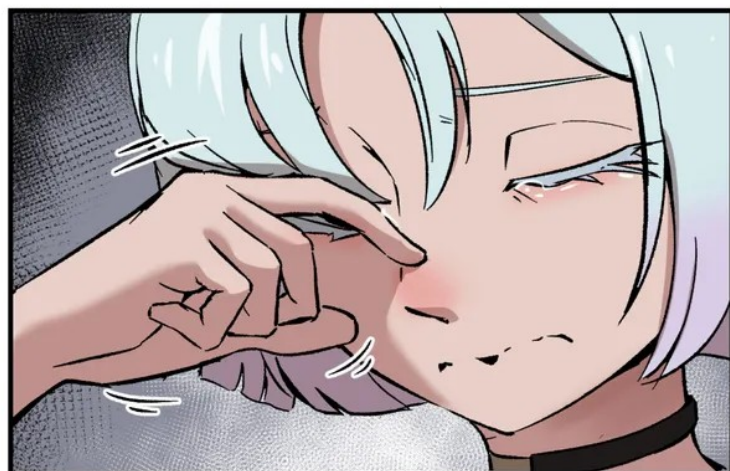
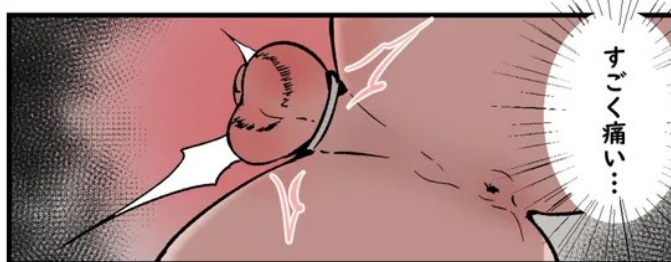
はい、
一日中行って
いません、
パパ



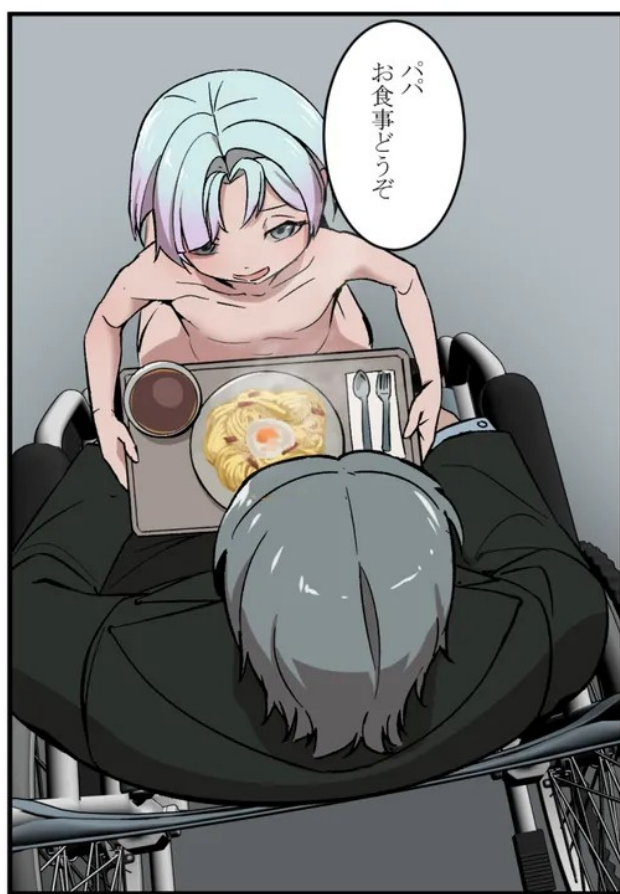
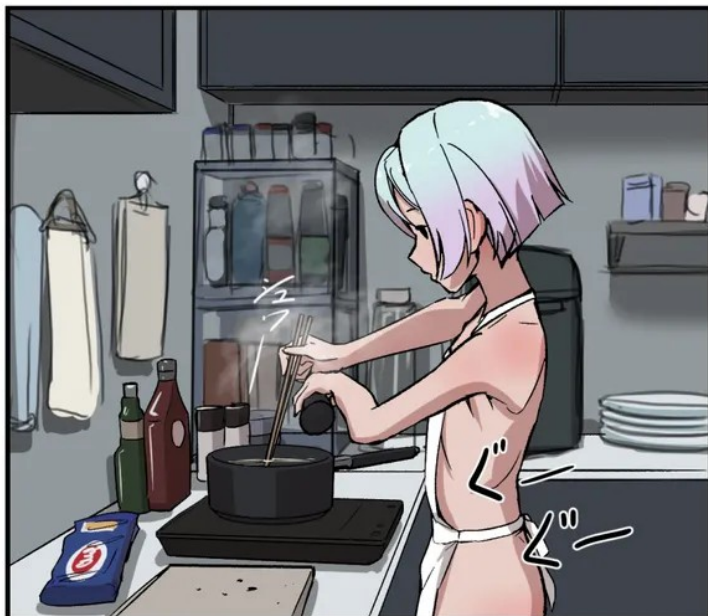
お仕置き定規を
持つてい

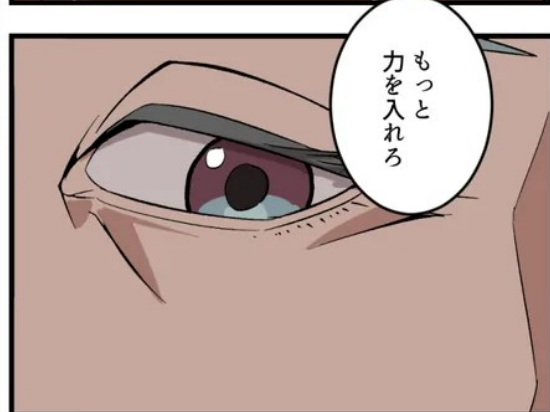


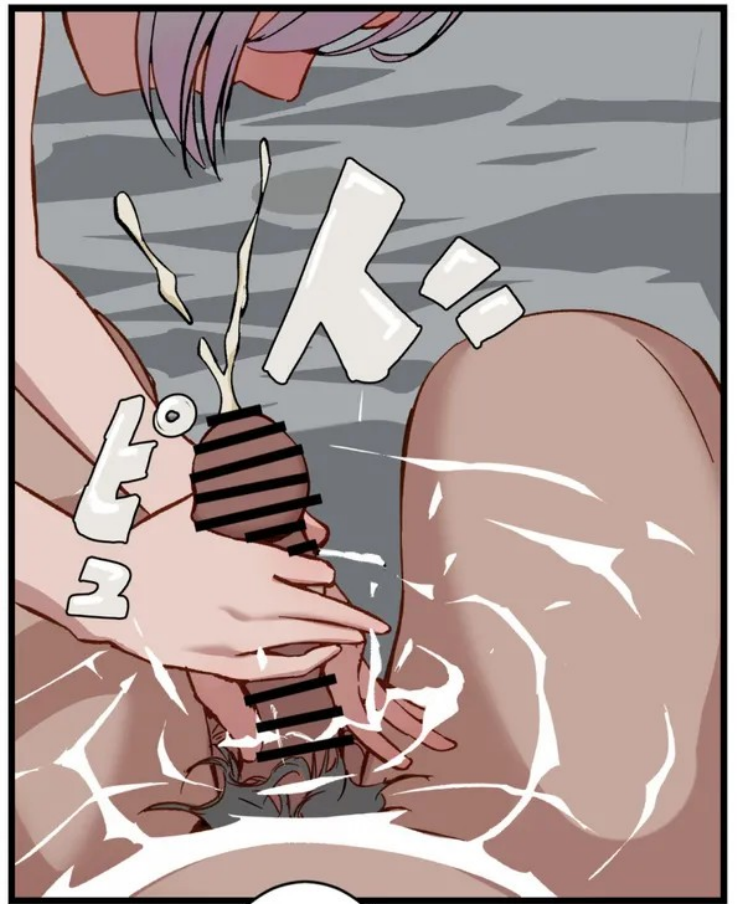
はい
パパ

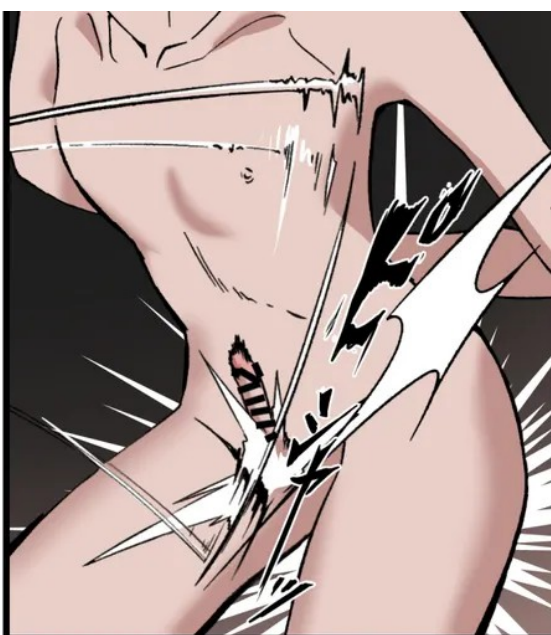


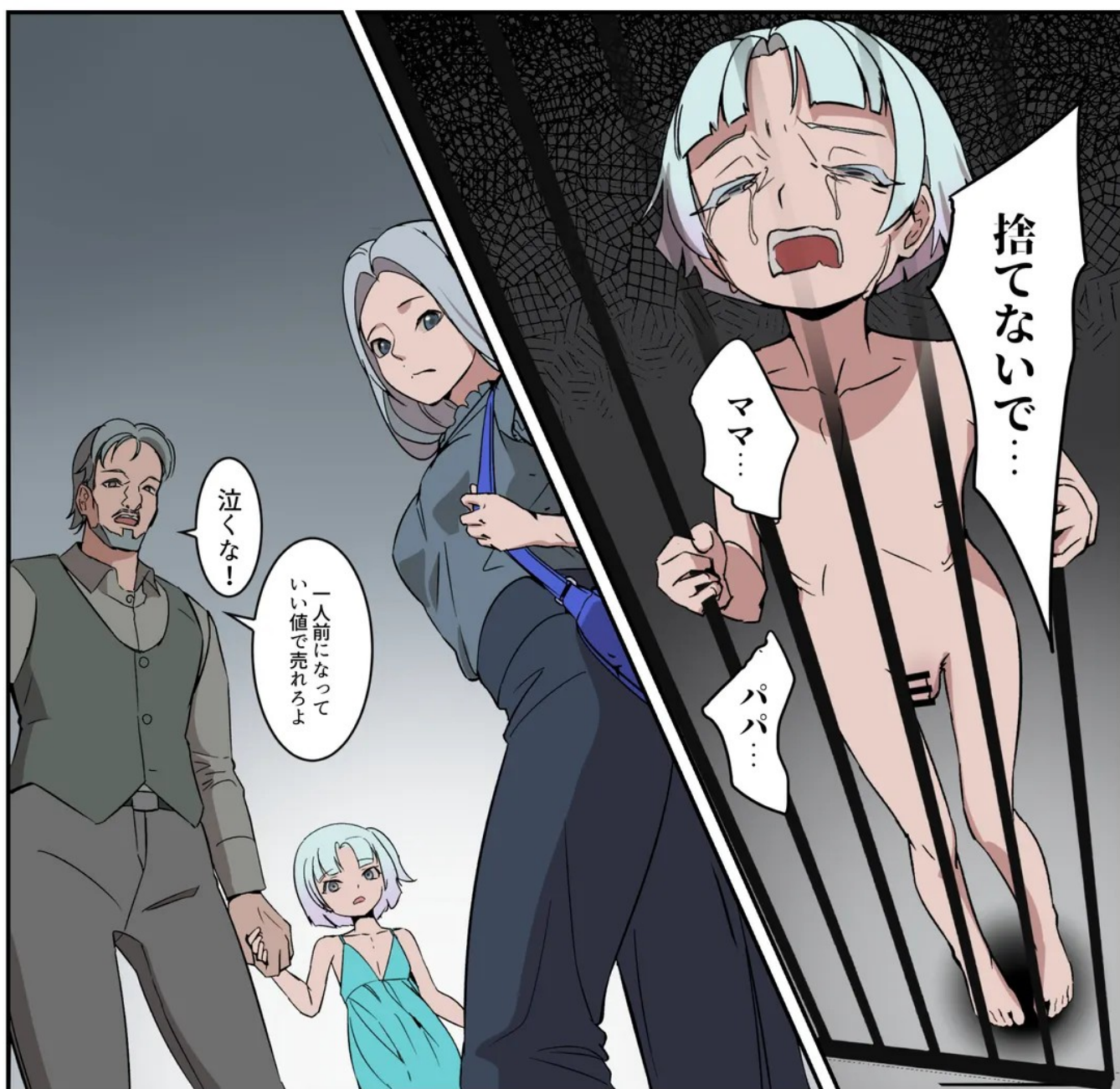
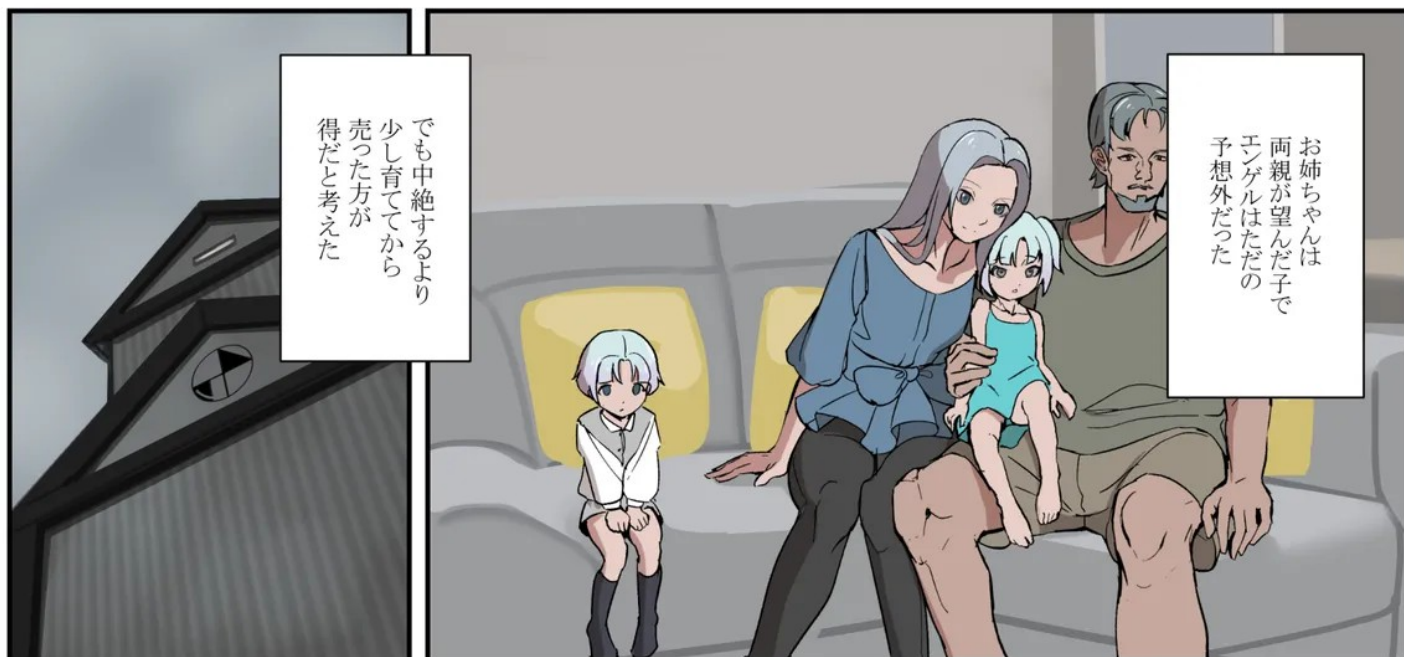














彼らは普通の
子どもよりも
早く自立を
学ばなければならない



孤児院の子どもたちは
みんなただ新しい
両親に養子に取られる



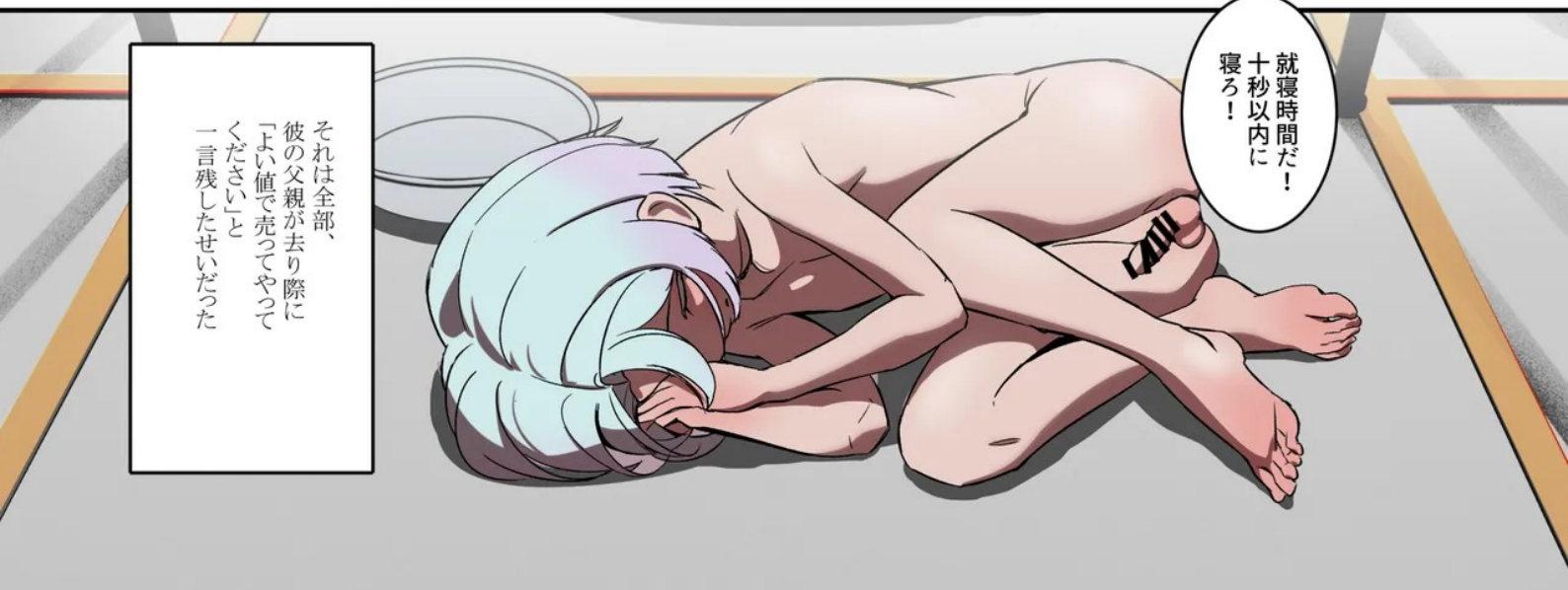
すみません
もっと精進します



うーん…
90点

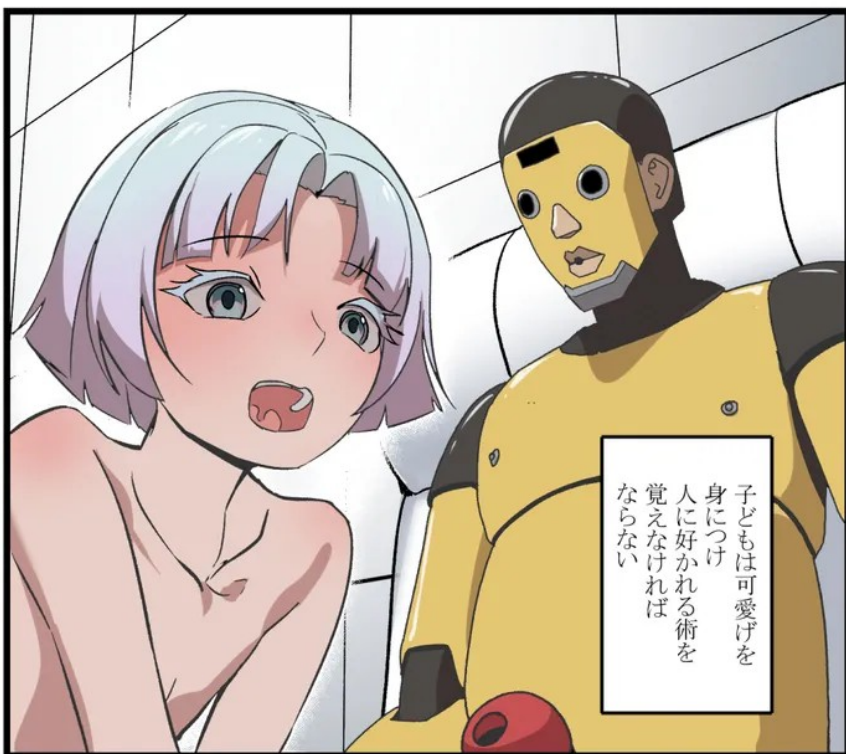
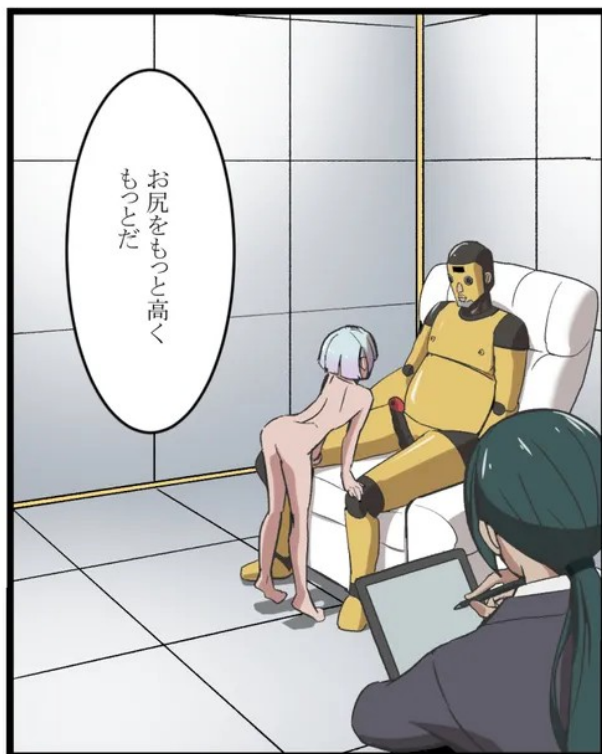


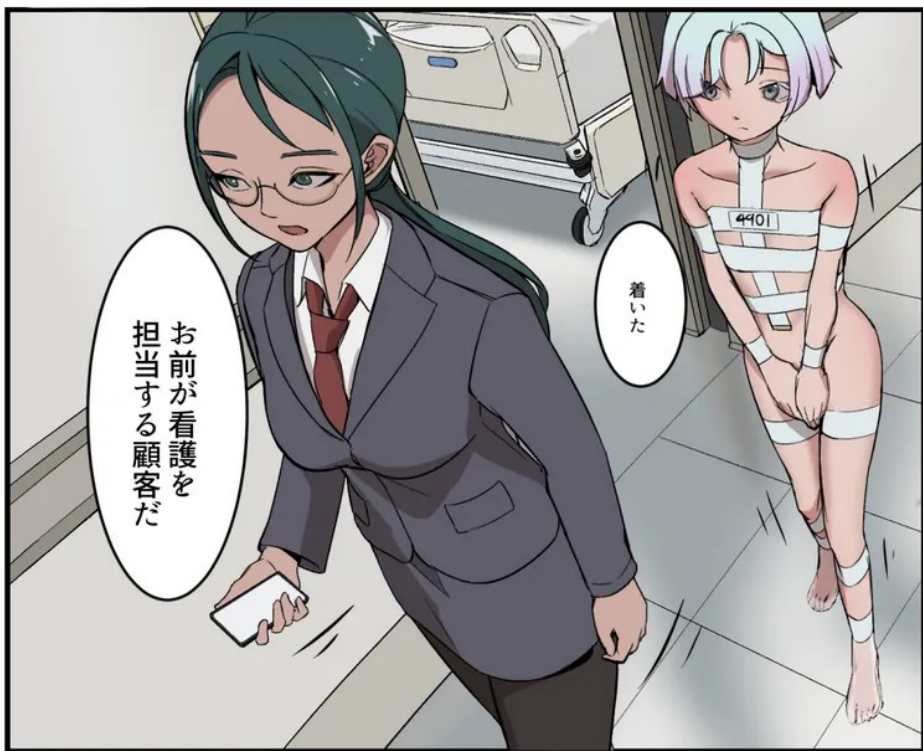
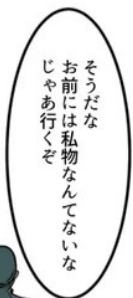
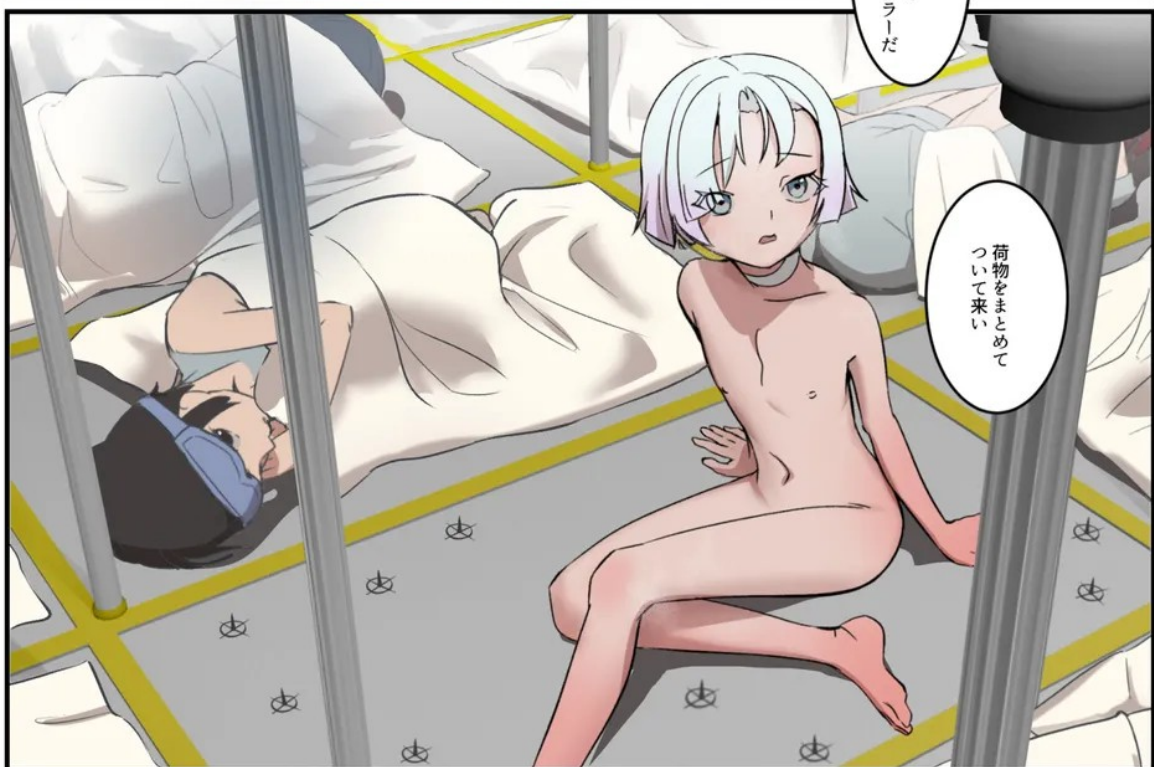
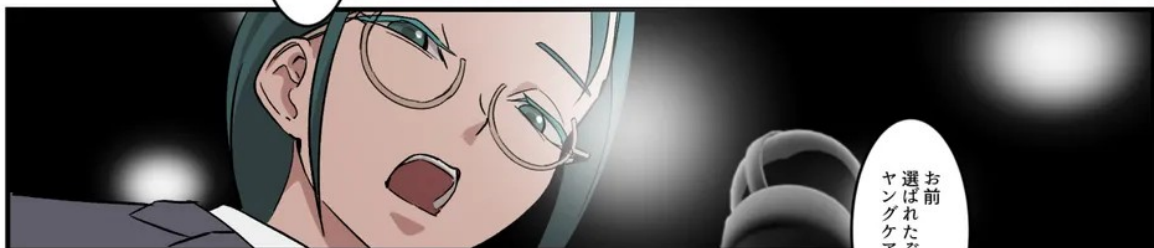
エンゲルは児童院で
受けた訓練も扱いも
児童院でいちばん厳しかった

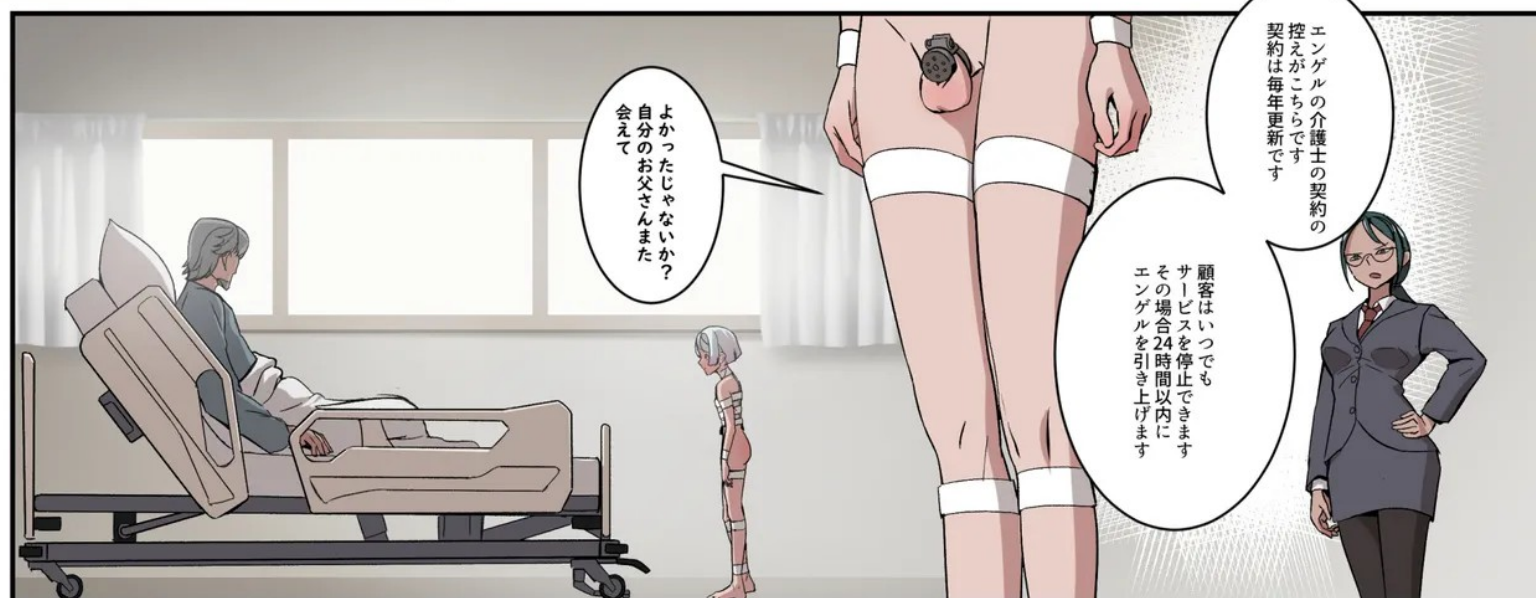
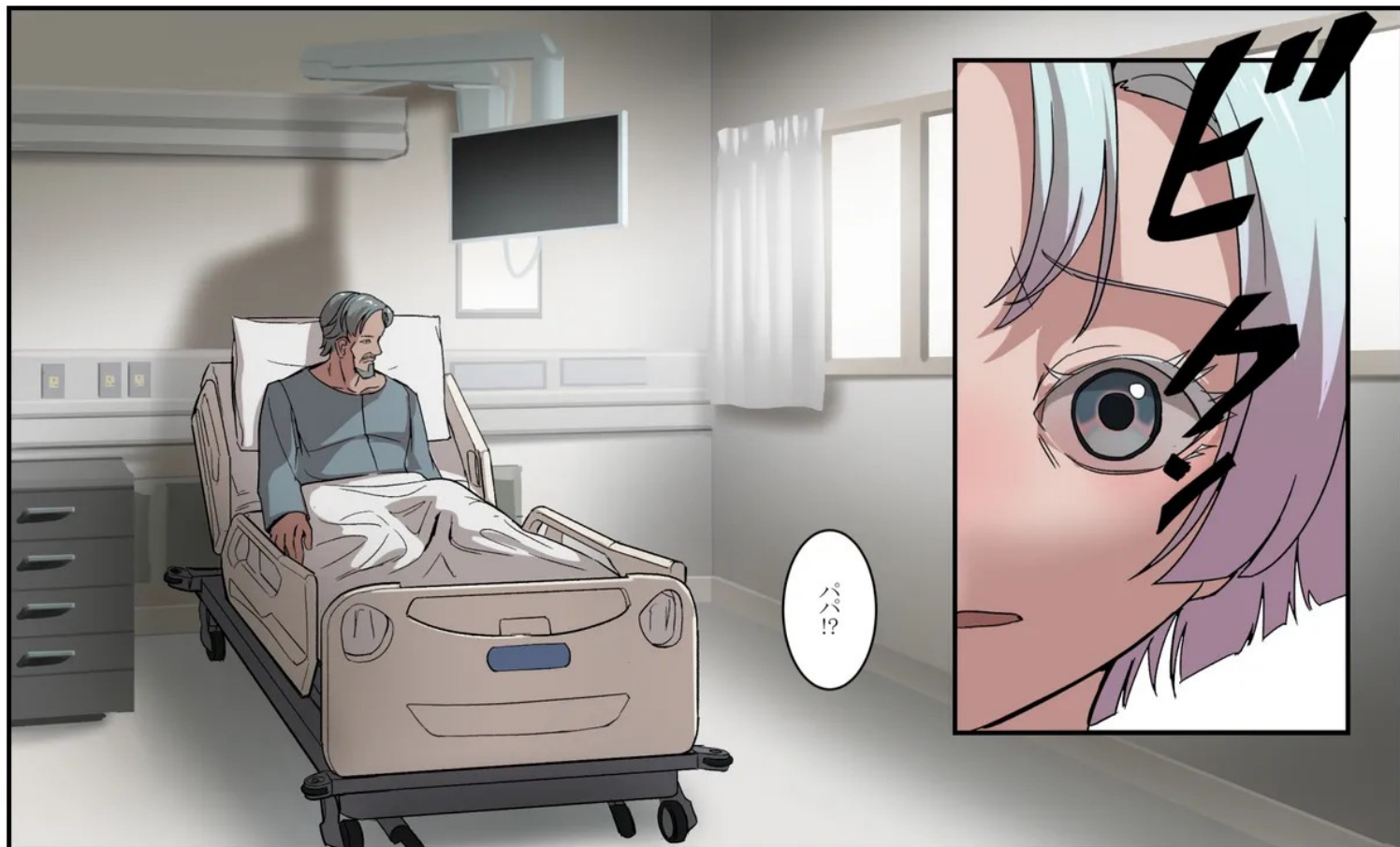


就寝時間だ！
十秒以内に
寝ろ！

それは全部、
彼の父親が去り際に
「よい値で売ってやって
ください」と
一言残したせいだった









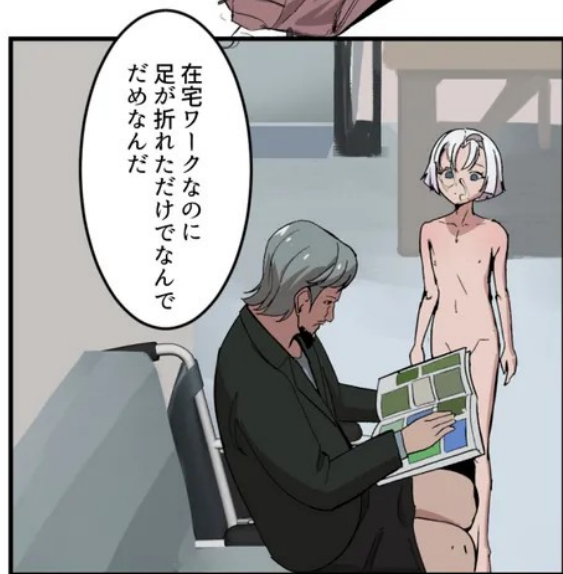
交通事故のあと
保険金が少し入ったから
お前をレンタルできた

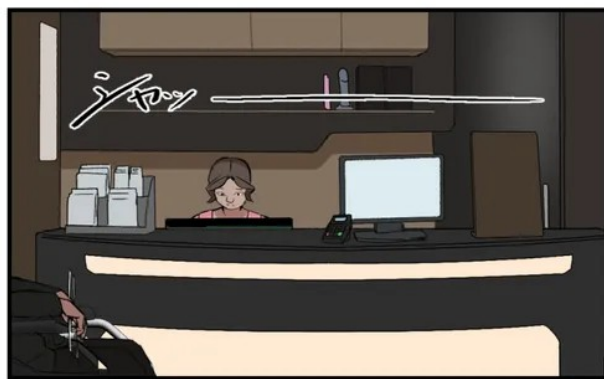


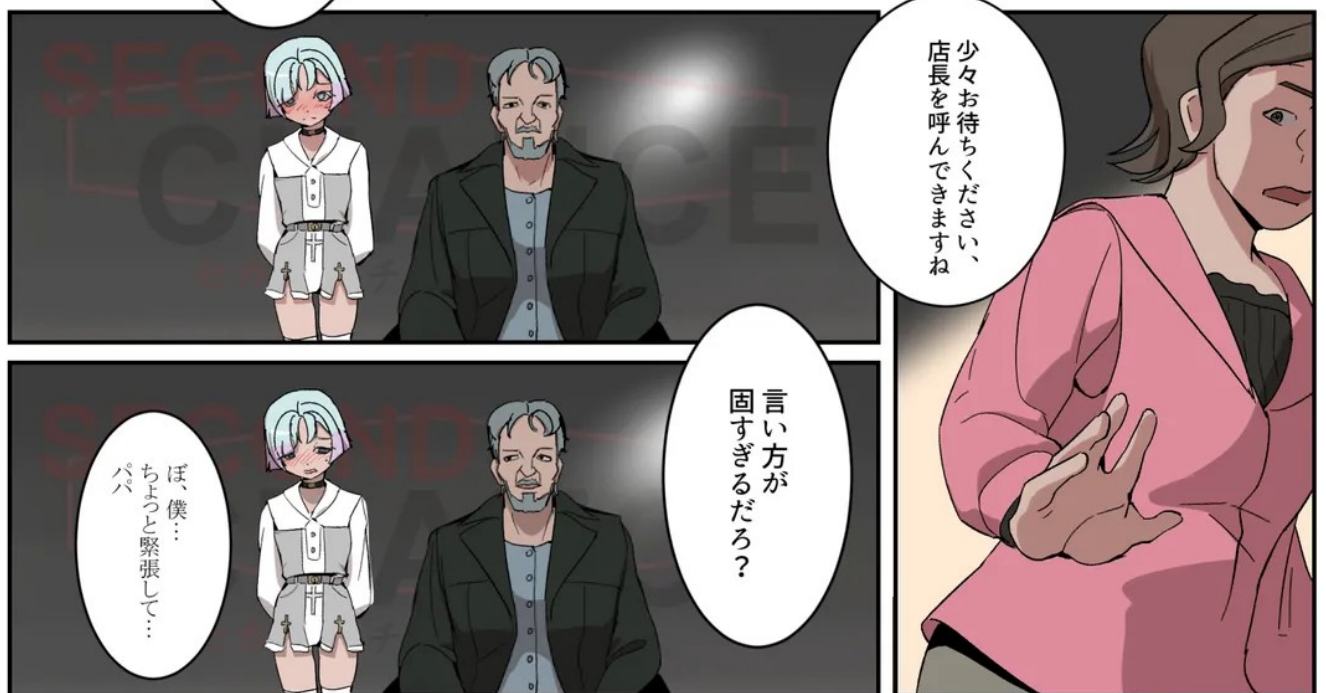
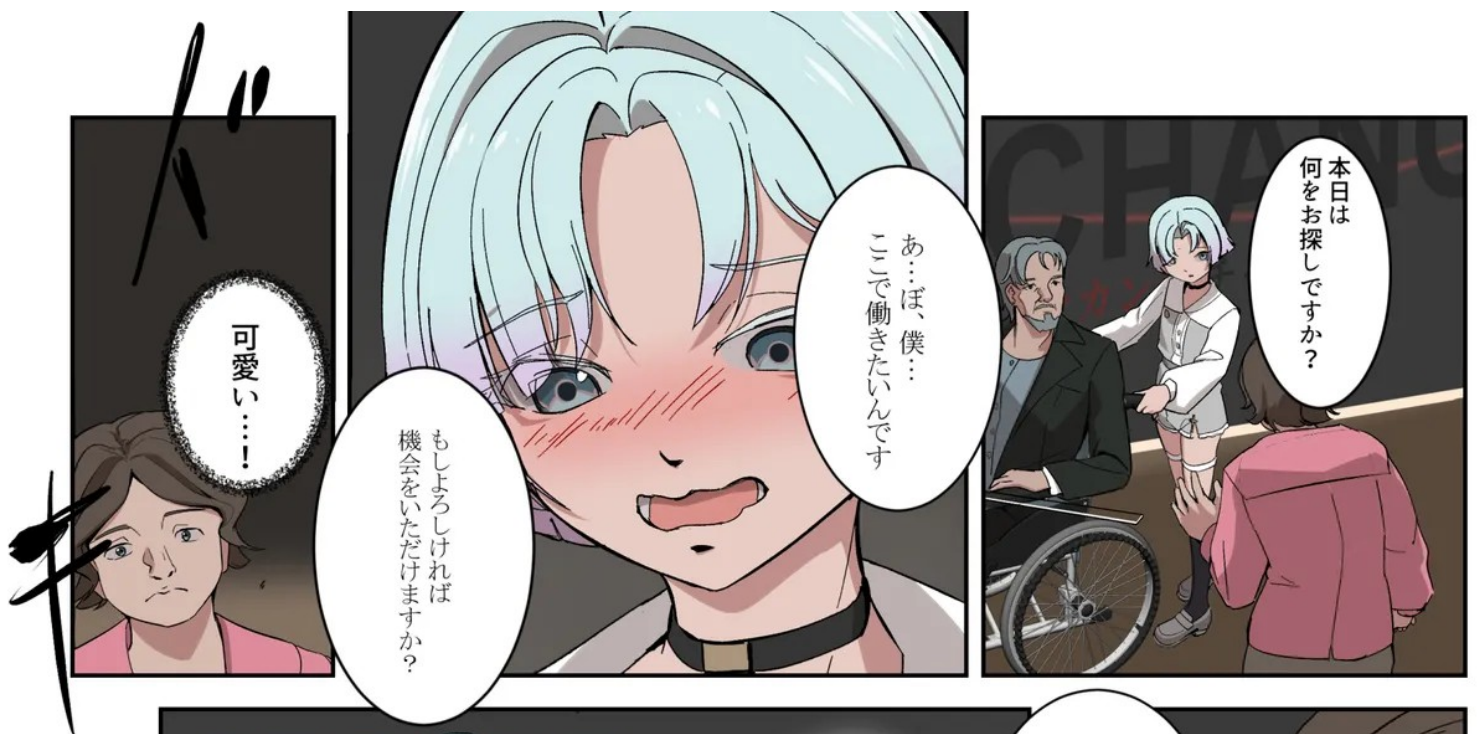
帰るぞ

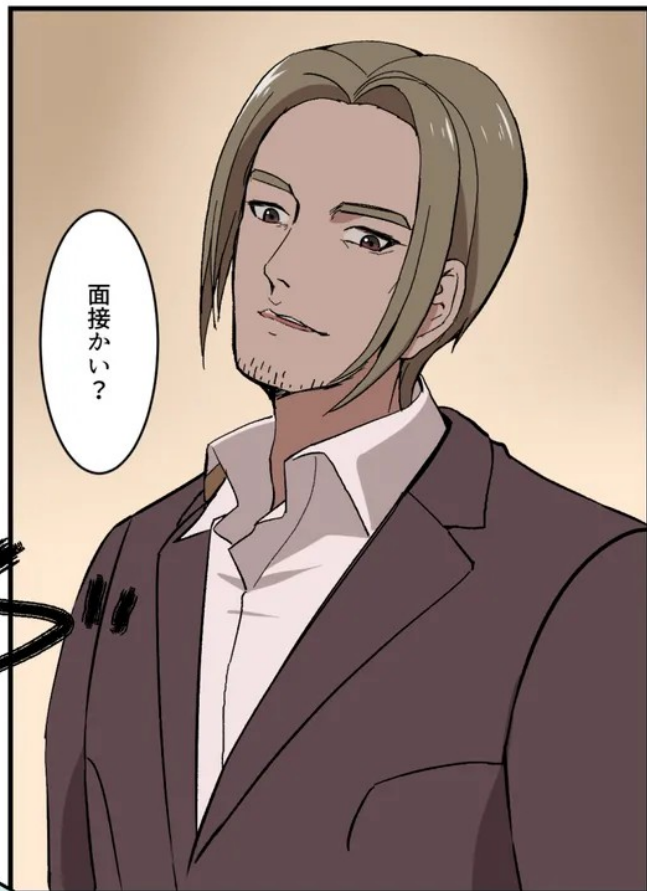
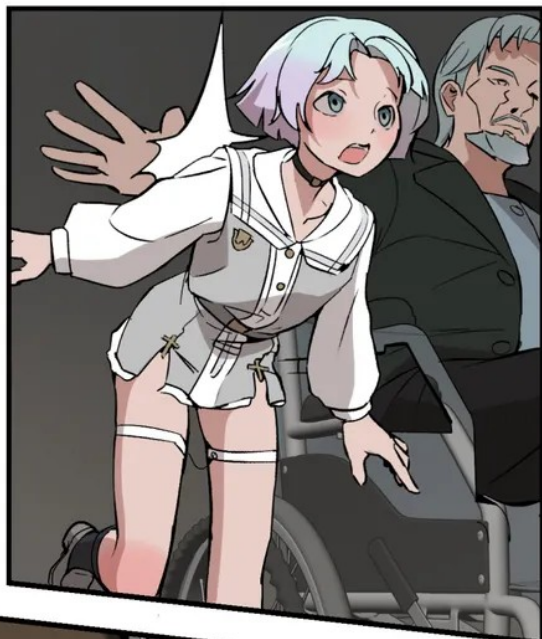


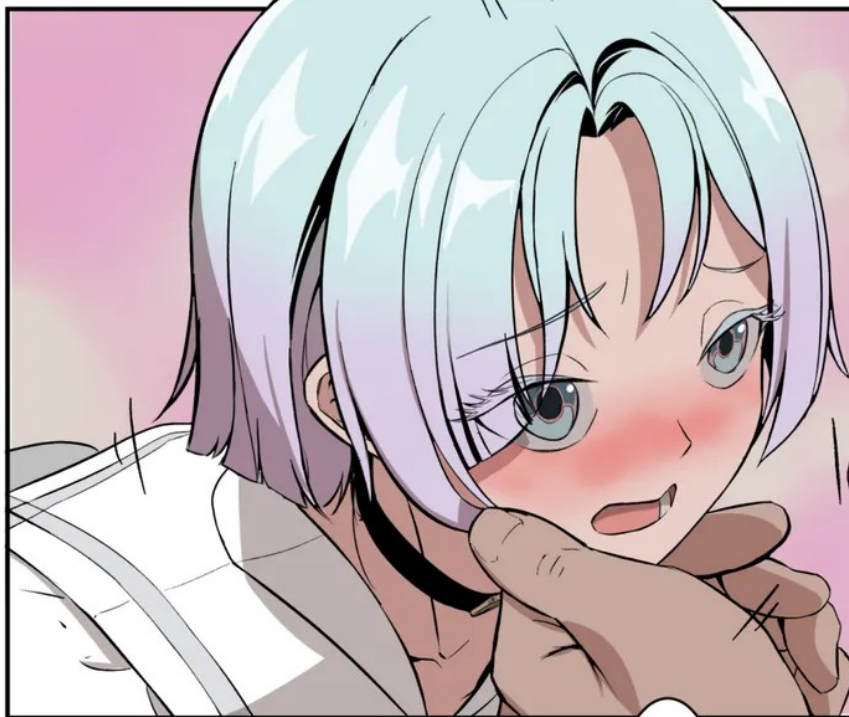
ご指名ありがとうございます
ございます
エンゲルは
大変光栄です、
看護を担当させて
いただきます







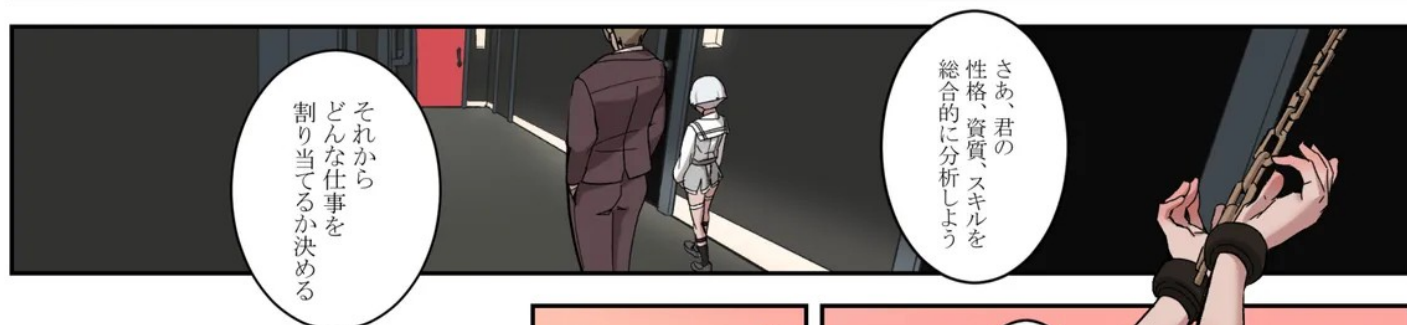
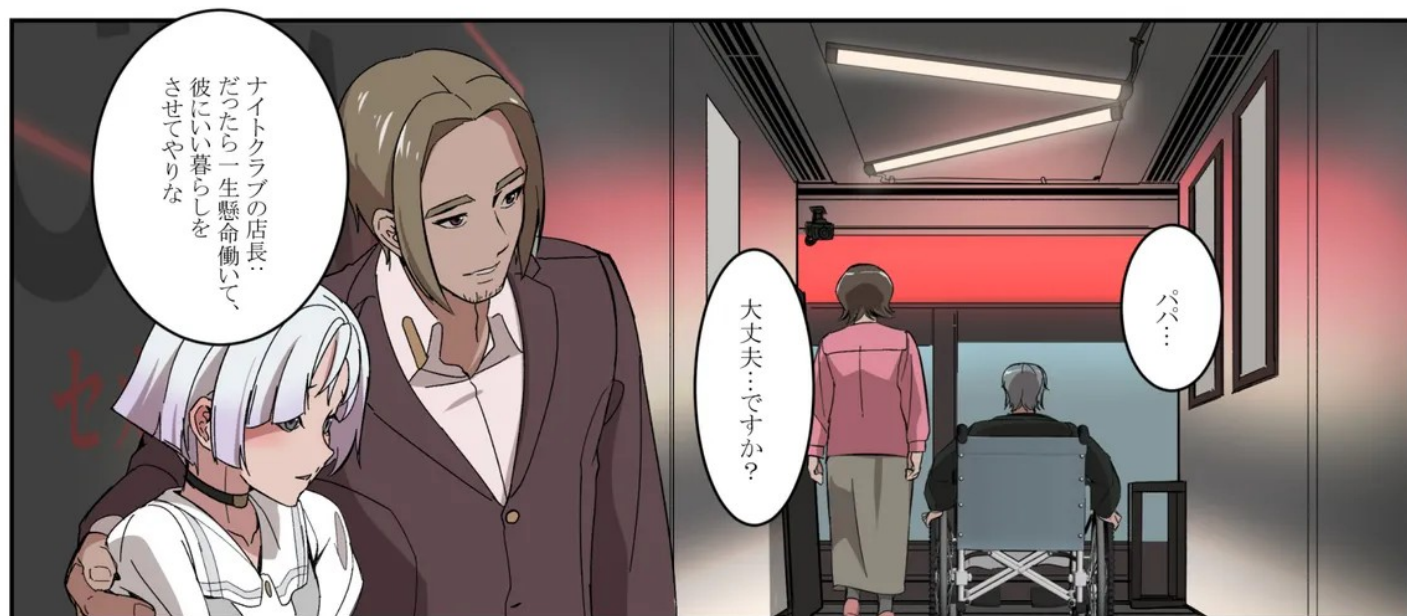


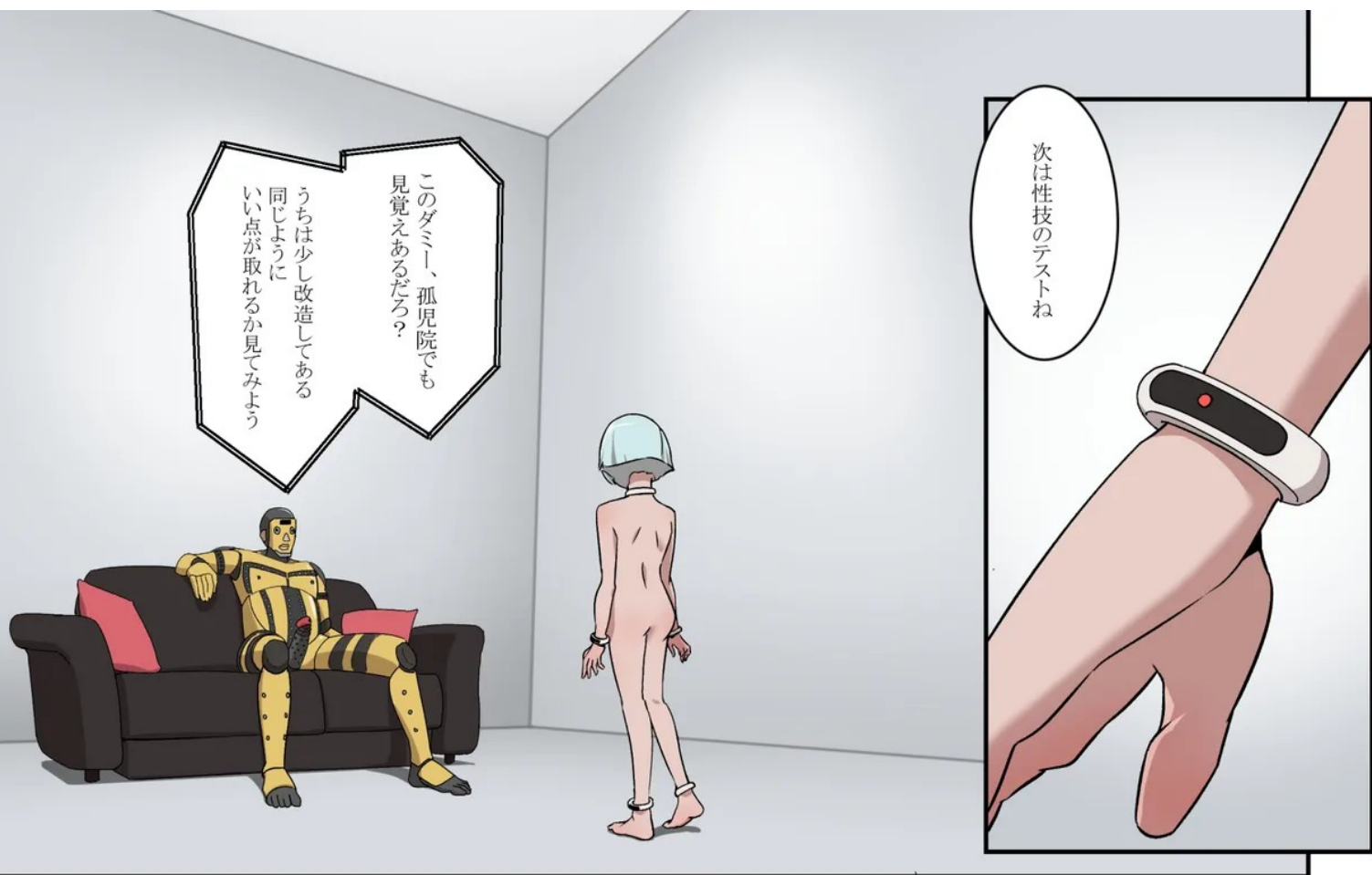


エンゲルは多分、
何もわかってない
かもしれない、
でも…

鞭打ち、電撃、ピアッシング、
火炙り、輪姦、獣姦…
虫は苦手ですけど、
なんでも僕にしています！









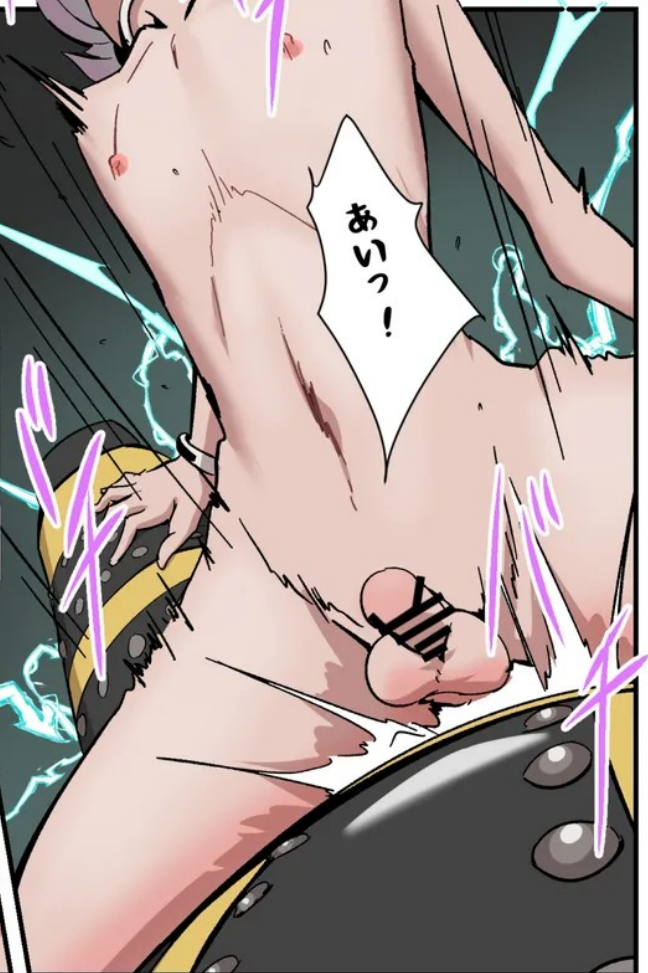
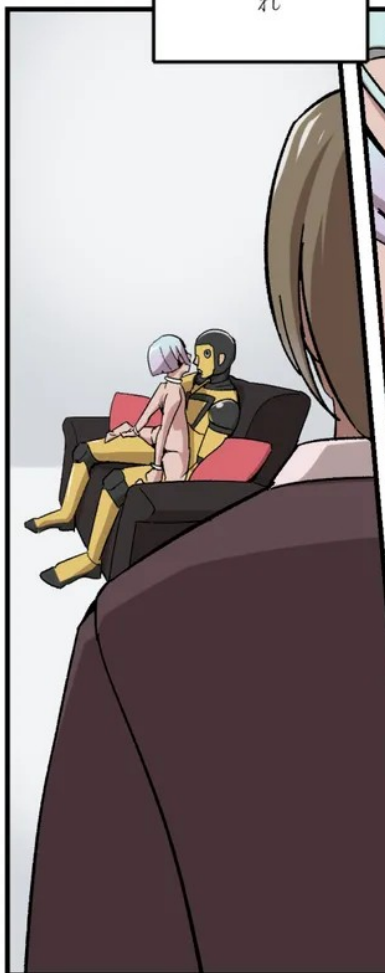
エンゲル
いきますね

お客さまの
おちんちん

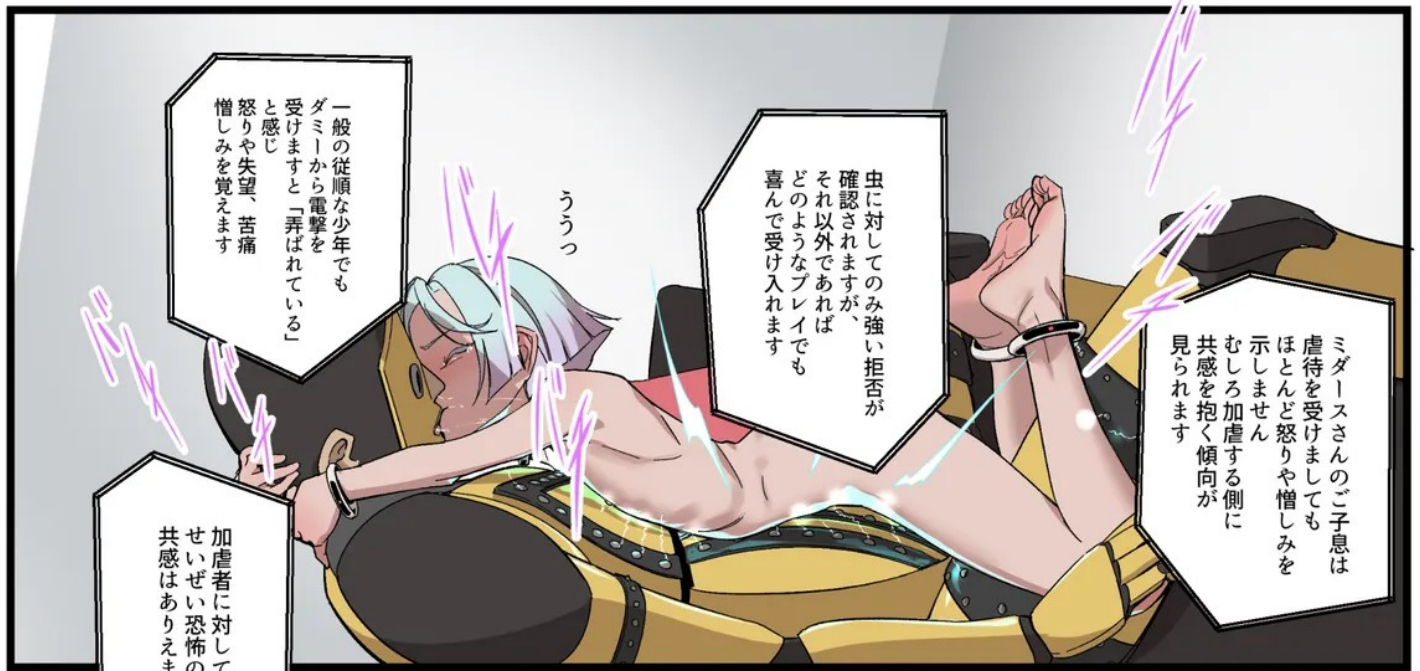
とっても
大きいです

ダミーの全身には
金属リベットが装着され
どれも電撃を発する

電動ペニスはさらに
直腸の奥から通電され
電流が脊髄を
伝って首へ抜ける



あいつ！



ミダースさんのご子息は虐待を受けましてもほとんど怒りや憎しみを示しませんむしろ加虐する側に共感を抱く傾向が見られます

虫に対してのみ強い拒否が確認されますが、それ以外であればどのようなプレイでも喜んで受け入れます

ううつ

一般の従順な少年でもダミーから電撃を受けると「弄ばれている」と感じ怒りや失望、苦痛憎しみを覚えます

加虐者に対してはせいぜい恐怖のみで共感はありません



しかしご子息はまるで：ご自身を無理やり加虐者に愛着させていると見受けられます

ミダースさんはこれをどのように解釈されますか？

私以外にもそのような反応を示すとは予想しませんでした



私が一度彼を捨てた経緯はご存知ですか？

存じております

現在、彼が私のために金を稼いでいるのは再び捨てられることを恐れているからだとお考えでしょうか？

違いますか？

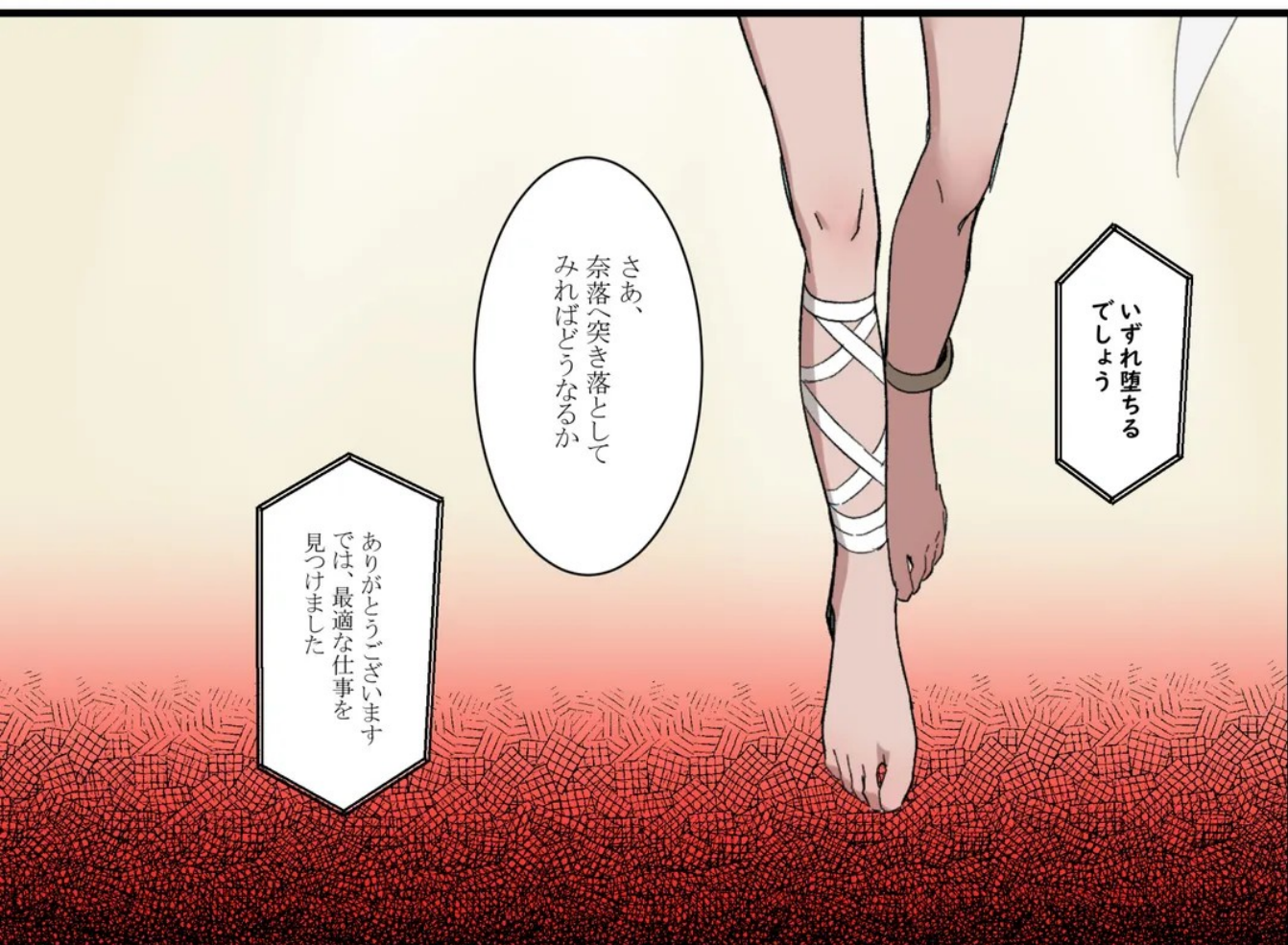


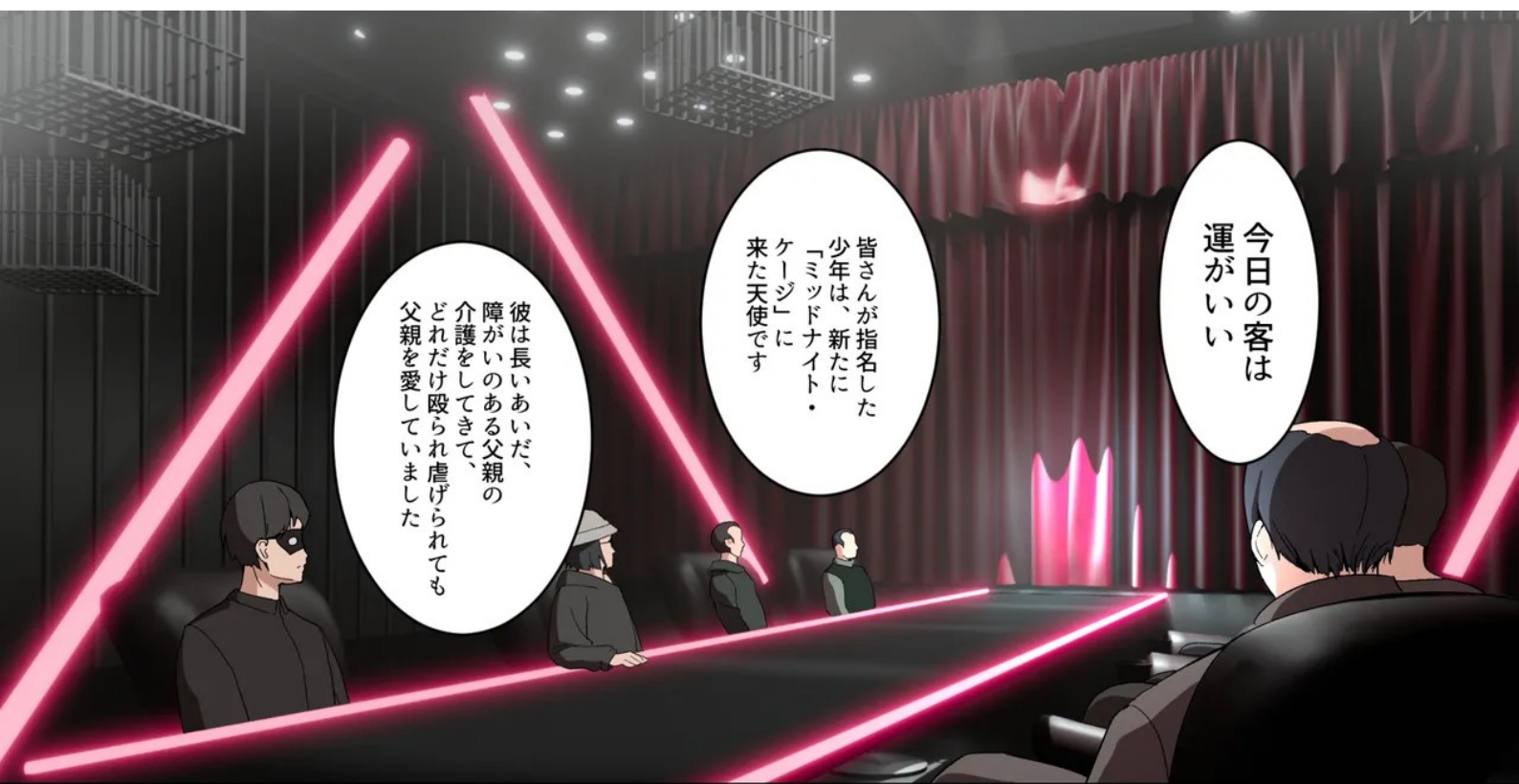
あの時、私は家族失い両脚も失いました。世界に対して完全に絶望しておりました

視界が真っ暗になるとあらゆる物事が気に障るようになります

その結果、八つ当たりをしてしまいいじめ、難癖をつけ、非難し虐待してしまいました

しかし彼は私に対して一切怒りを示しませんでした

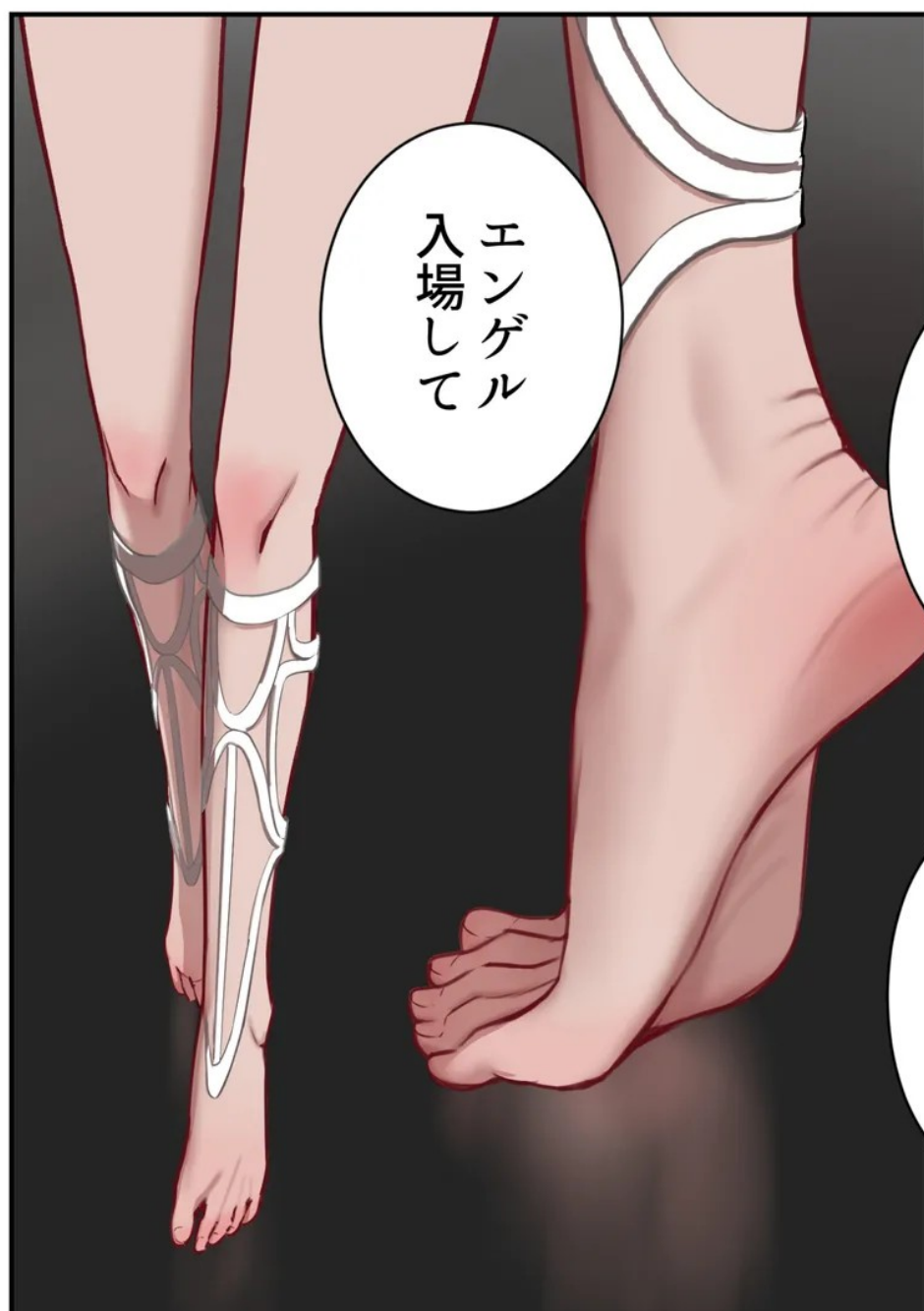




今日の客は
運がいい

皆さんが指名した
少年は、新たに
「ミッドナイト・
ケージ」に
来た天使です

彼は長いあいだ、
障がいのある父親の
介護をしてきて、
どれだけ殴られ虐げられても
父親を愛していました



エンジェル
入場して

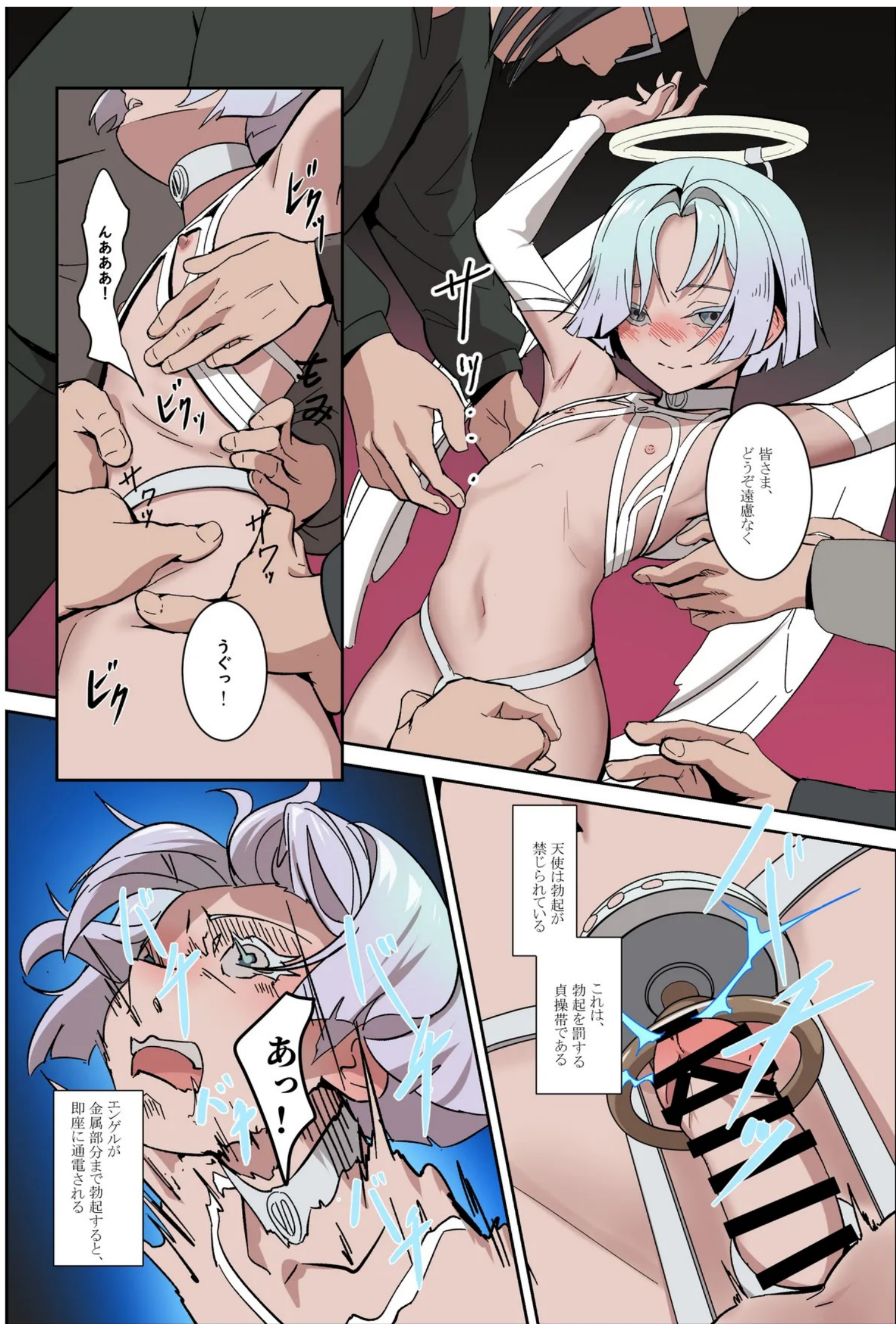


そんな善良な天使が、
今は父親に連れられて
「ミッドナイト・ケージ」へ



どうぞ存分に
お楽しみください





んあああ!

ビクッ

サワッ

サワッ

うぐっ!

ビク

サワッ

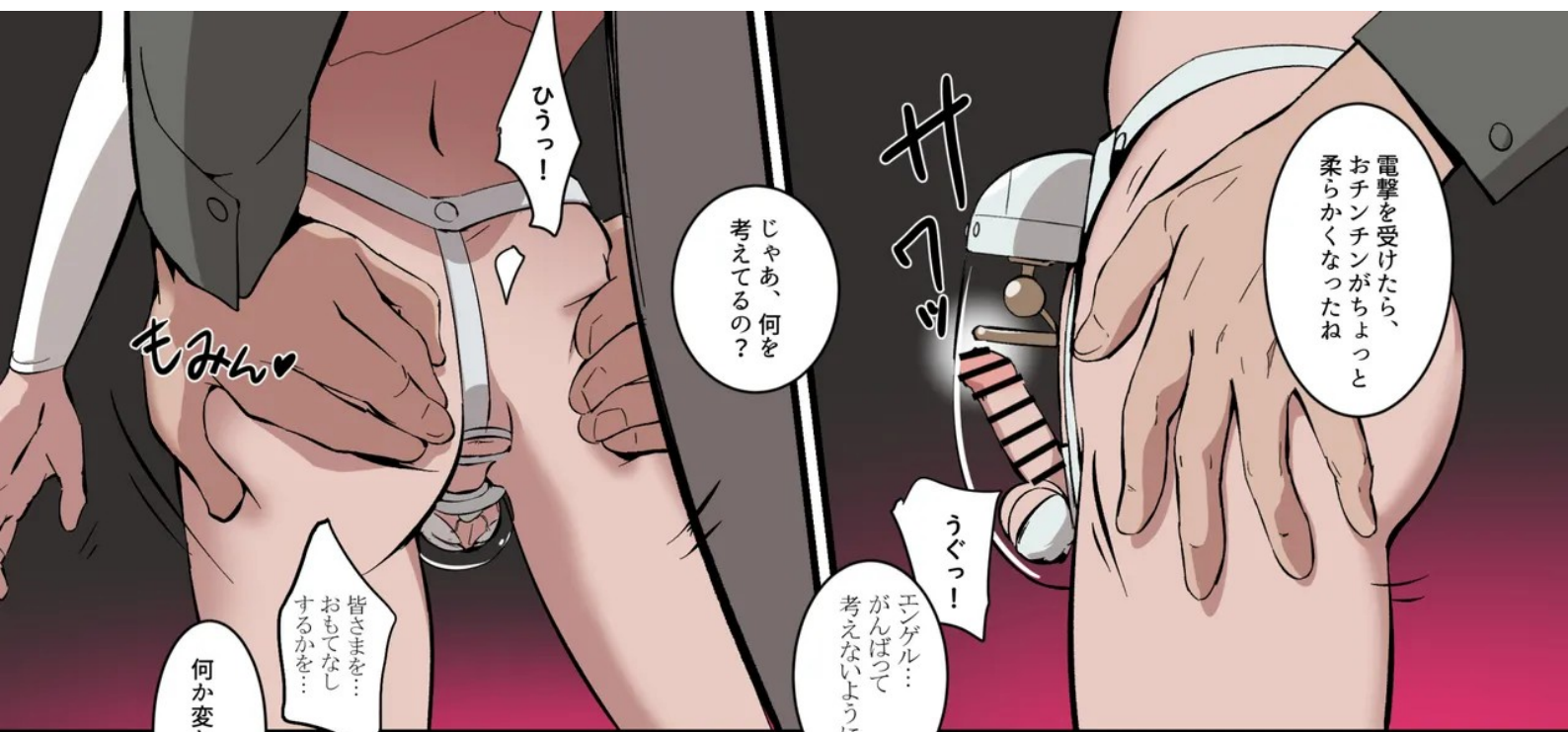
皆さま、
どうぞ遠慮なく

あっ!
バネ

エンゲルが
金属部分まで勃起すると、
即座に通電される

天使は勃起が
禁じられている

これは、
勃起を罰する
貞操帯である



電撃を受けたら、
おチンチンがちよっと
柔らかくなったね

サ
ッ
ッ

じゃあ、何を
考えてるの？

うぐっ！

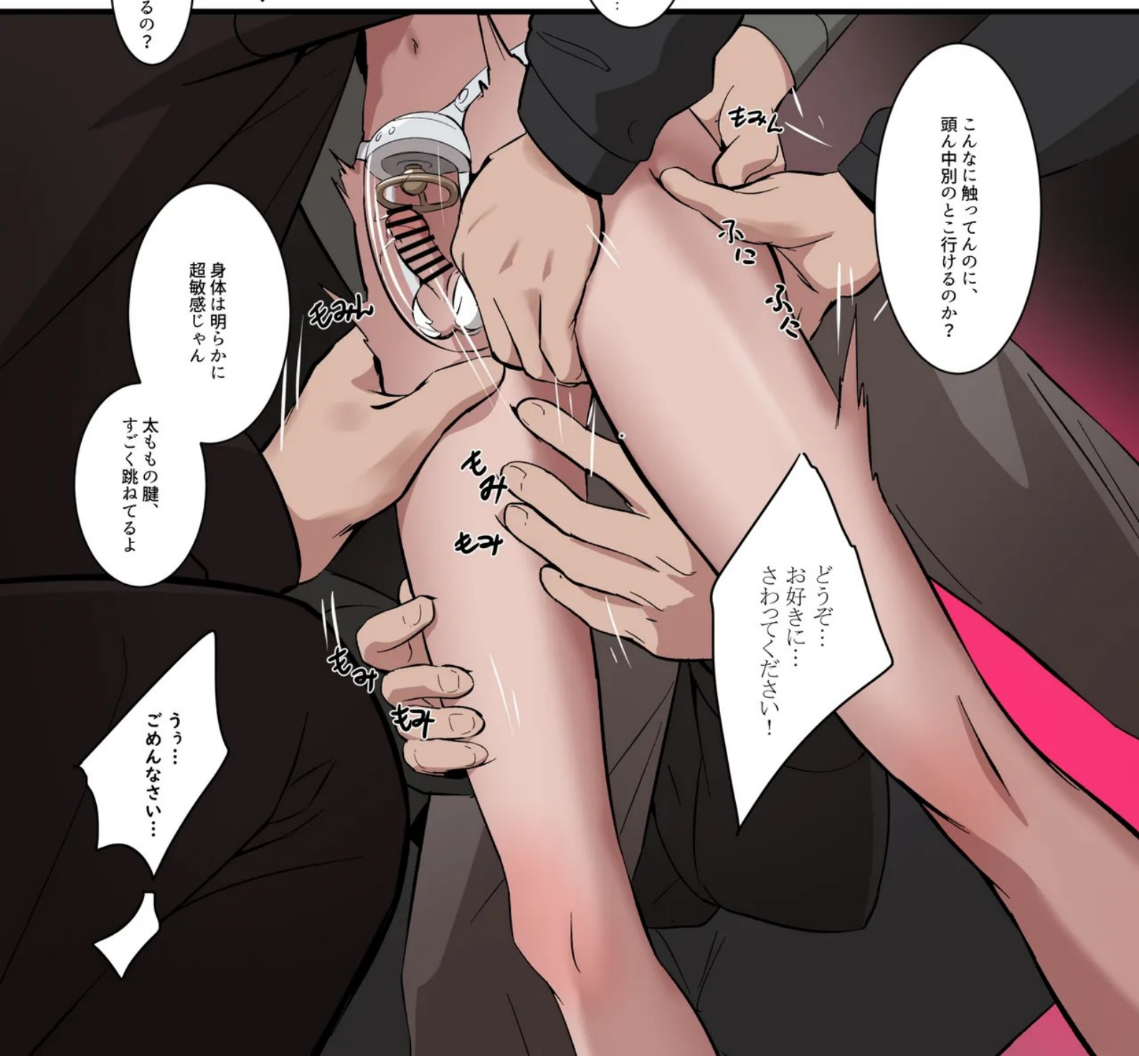
エンゲル…
がんばって
考えないように…

ひうっ！

皆さまを…
おもてなし
するかを…

何か変わるの？

もみん♡



こんなに触ってんのに、
頭ん中別のとこ行けるのか？

もみん
ふた

どうぞ…
お好きに…
さわってください！

もみ
もみ

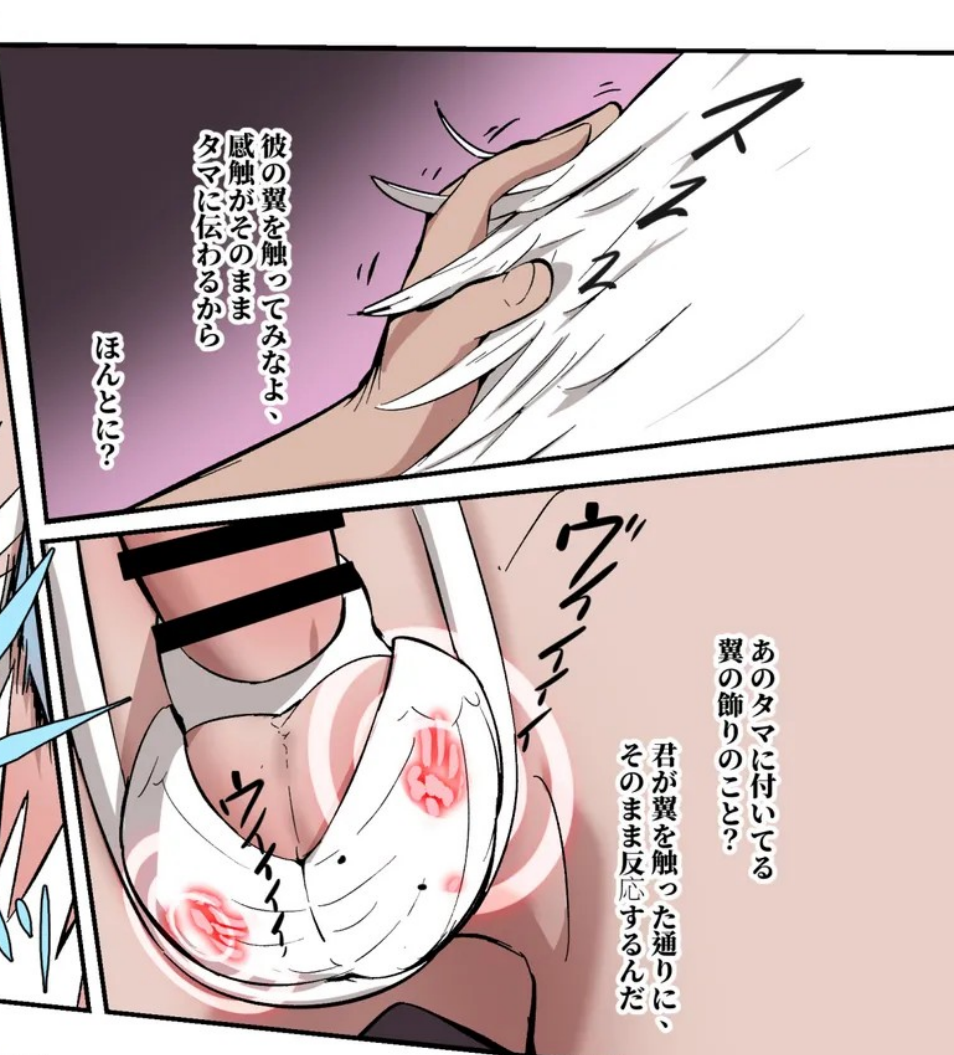
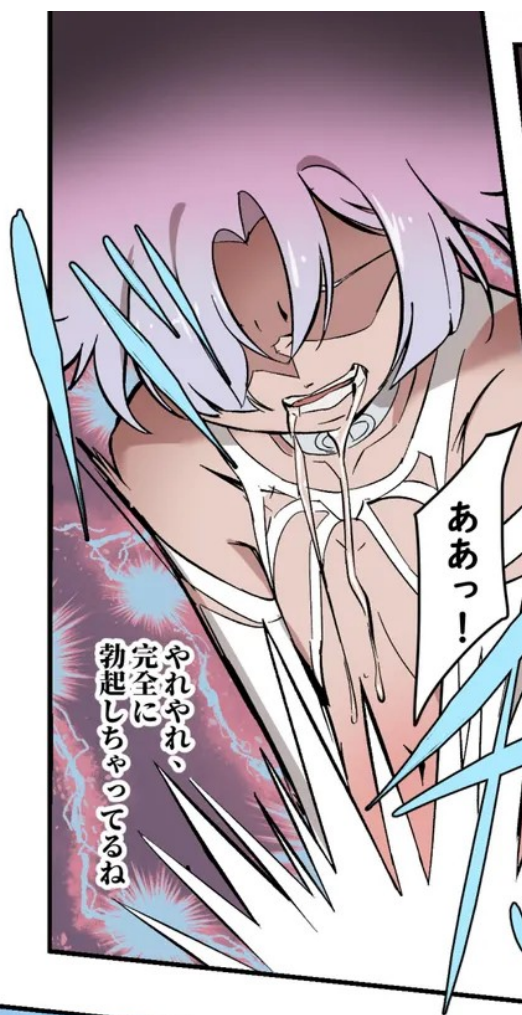
もみ

もみ

身体は明らかに
超敏感じゃん

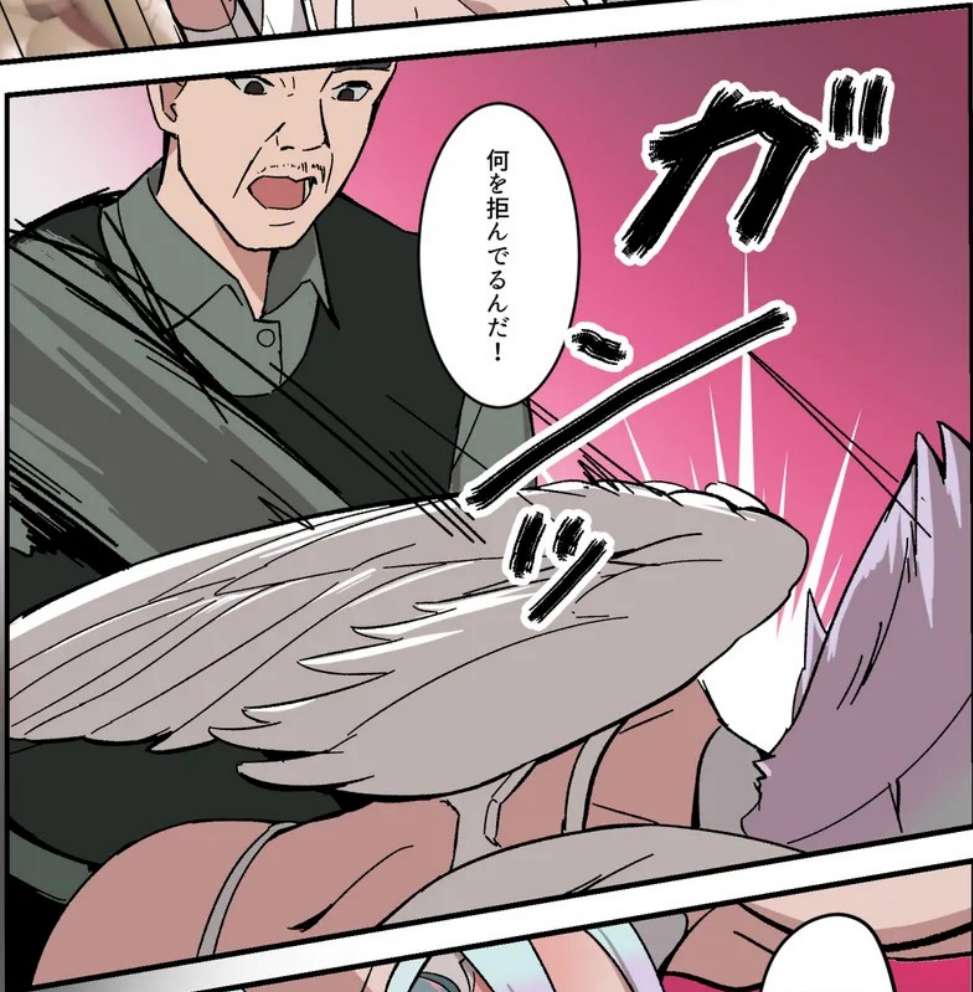
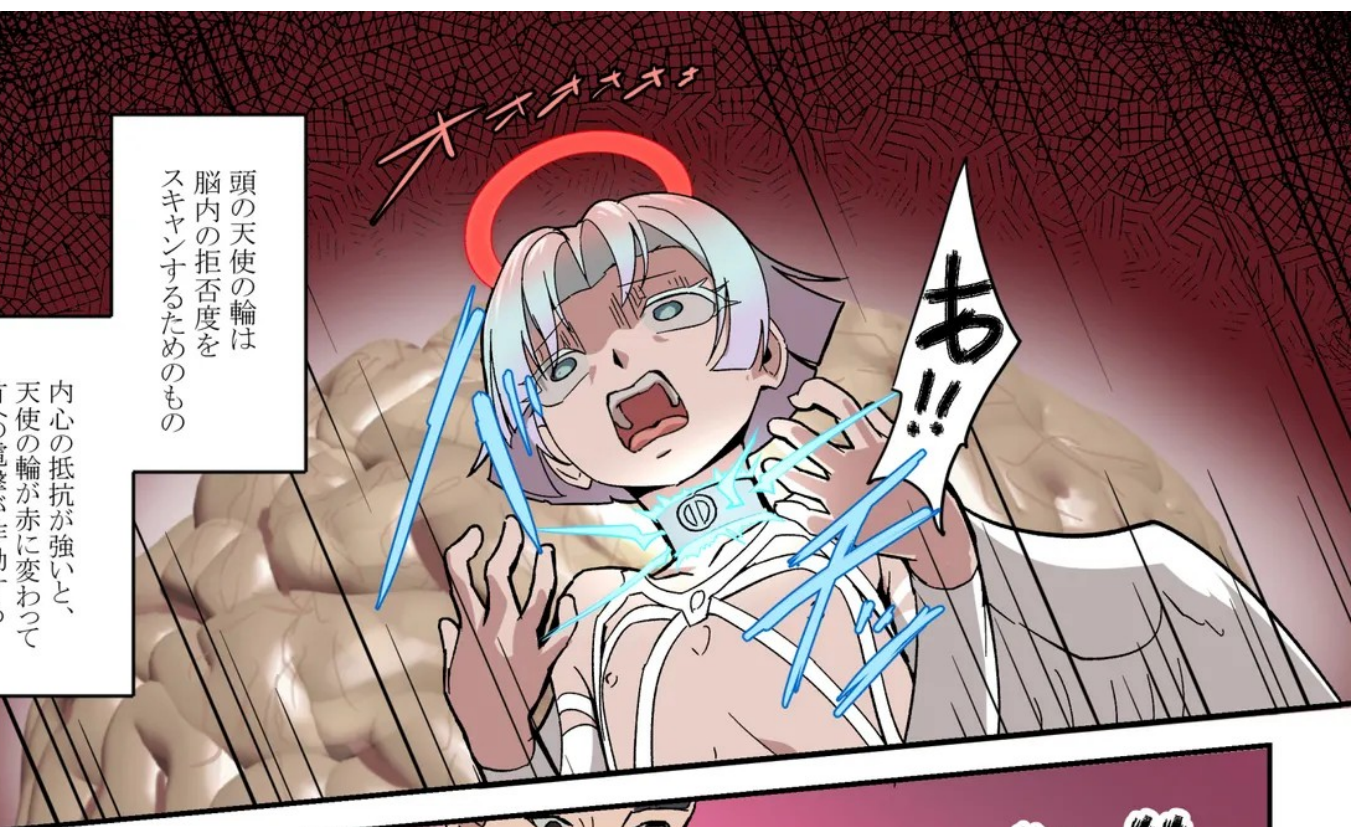
太ももの腿、
すごく跳ねてるよ

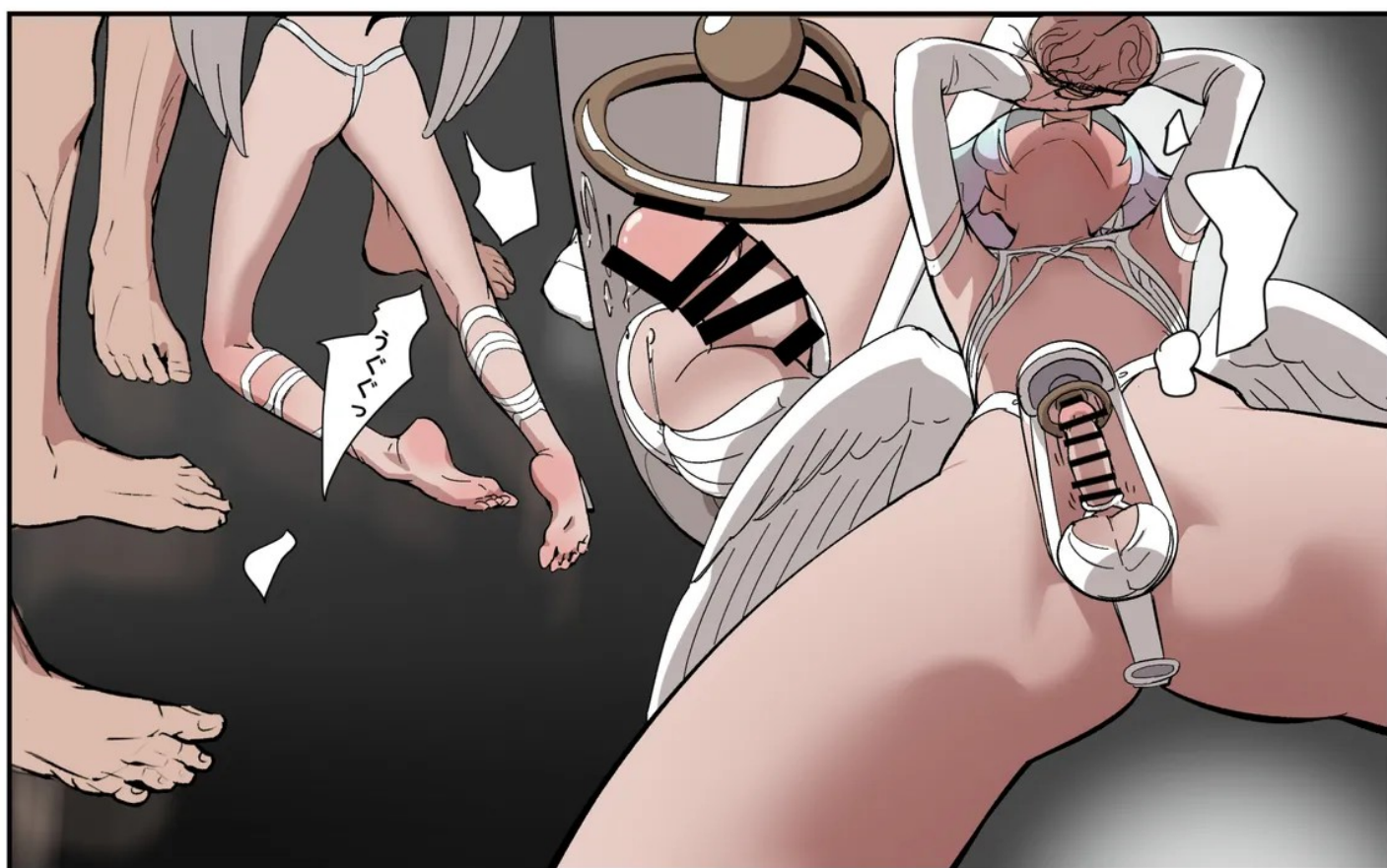
うう…
ごめんなさい…

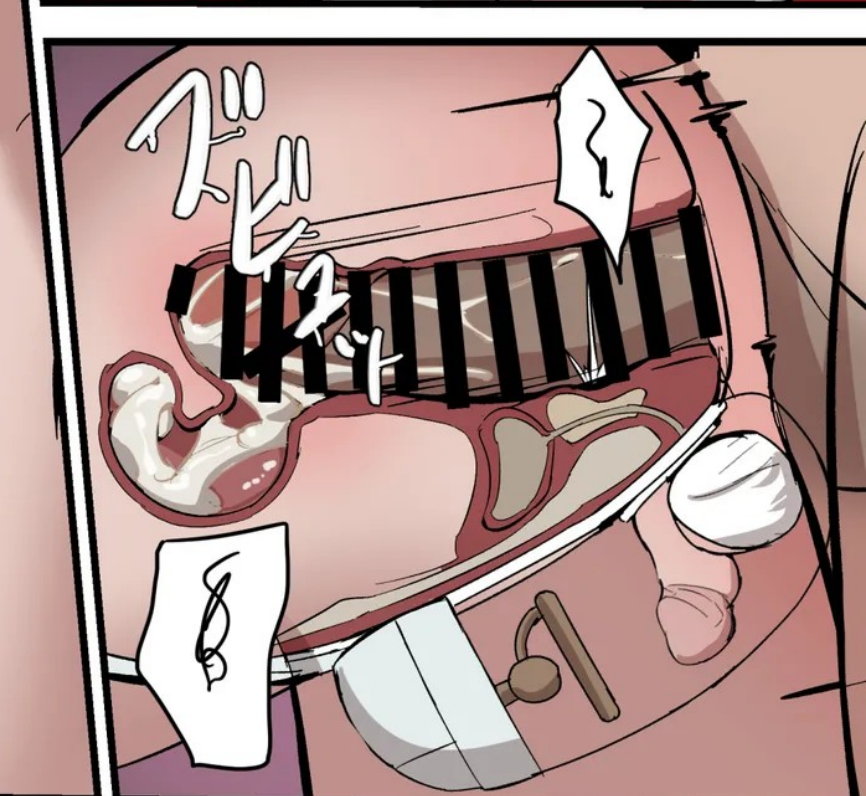
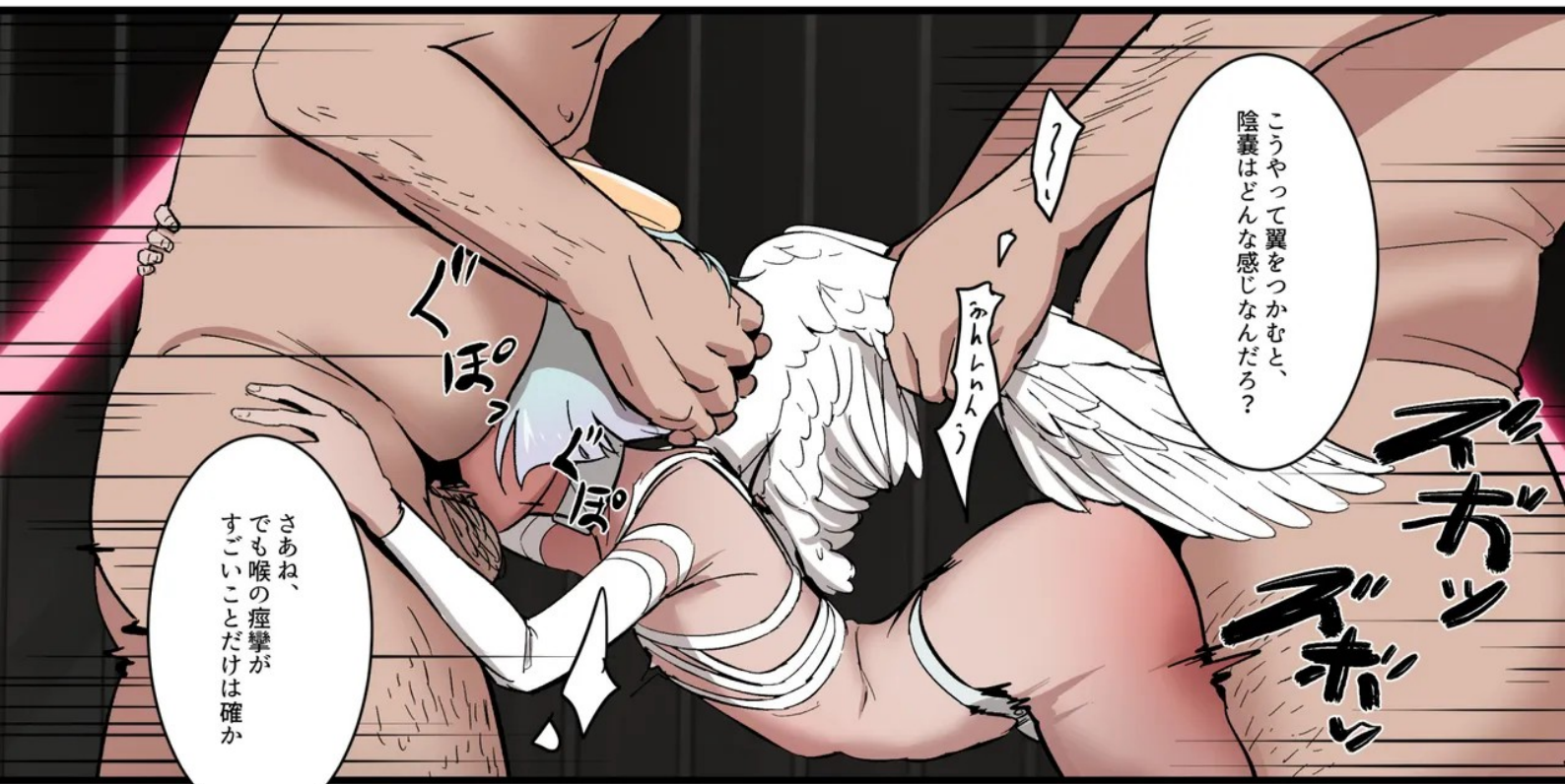


頭の天使の輪は
脳内の拒否度を
スキヤンするためのもの

内心の抵抗が強いと、
天使の輪が赤に変わって
首への電撃が作動する









昨晚エンゲルが
いなくて、
大丈夫でしたか？



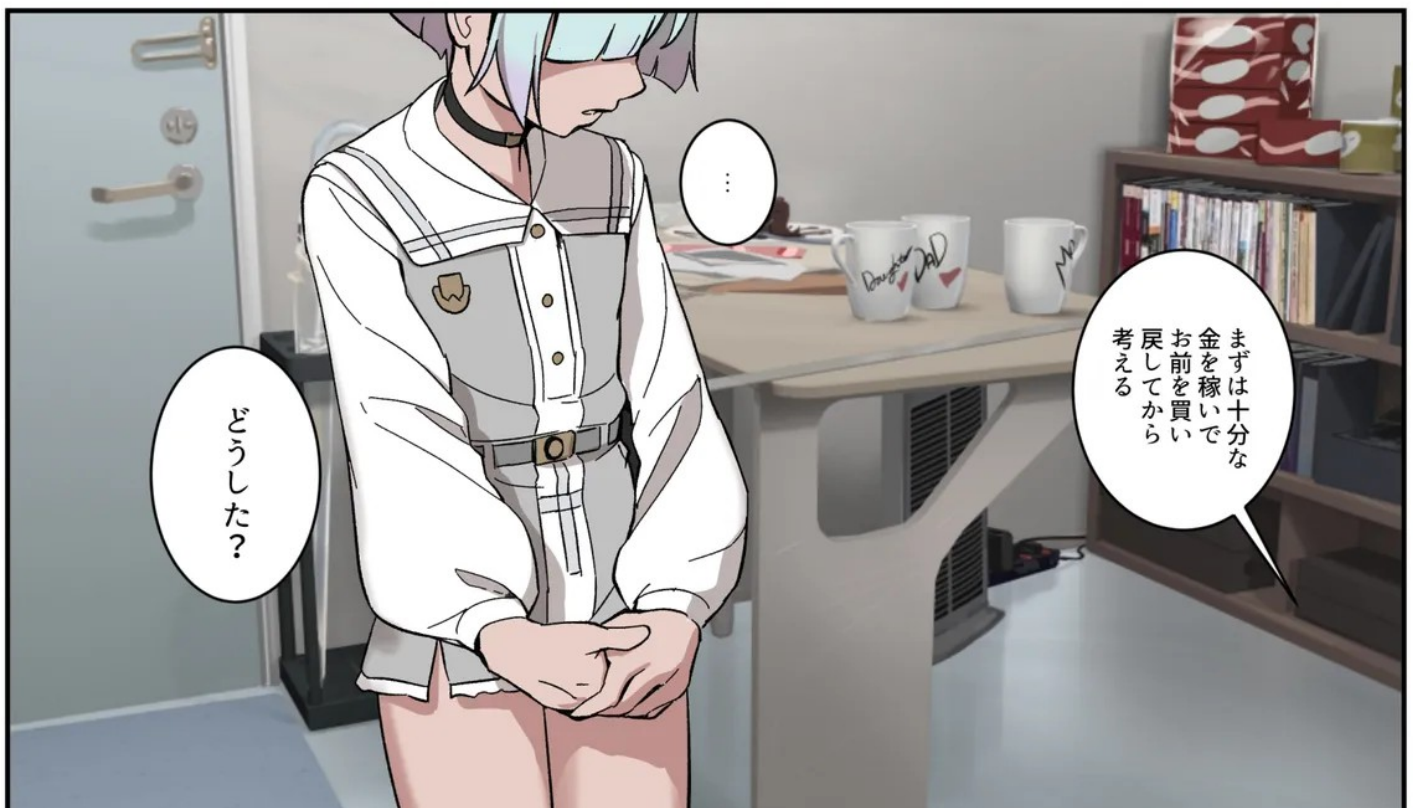
全部か？

はい



店長が言ってた
お前がフルタイムに
切り替えれば、
もっと稼げるってな

フルタイム？
つまり、家には
帰れないの？



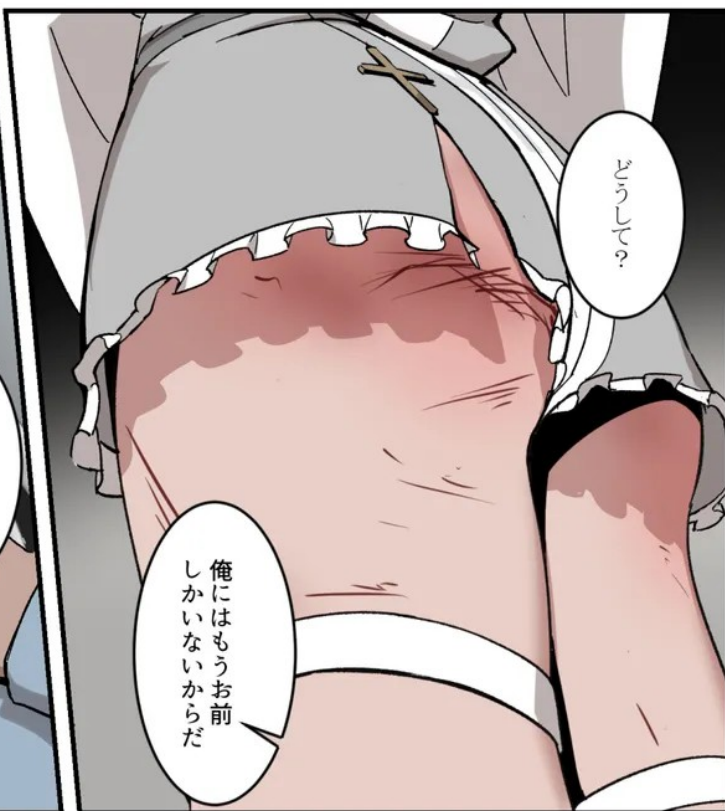
まずは十分な
金を稼いで
お前を買い
戻してから
考える

どうした？



学校はどうするの？
パパはどうするの？

お前の稼いだ金で、
時間制の介護でも
雇えばいいだろ



ううううう

俺にはもうお前
しかないからだ



でもエンゲルは…
パパと一緒に
いたいです

決めたなら、
もう後戻りはできないよ
天使の翼は
君の肩甲骨に埋め込まれる

エンジェルハローの
脳波モニターも
頭蓋骨に
インプラントされる

ト
ン

ト
ン

それから
君の働きぶりに応じて、
毎月ボーナスを
父親に支給する

譲渡契約にサインしたら、
君の所有権は児童院から
ミッドナイト・ケージへ移って、
満期まで続く

本当に大丈夫かい？
かなり長いあいだ、
父親に会えない
かもしれないよ

これはパパがエンジェルに与えた
いちばん大きな罰ですね…

与え続けて…
それでも罰され続けて…

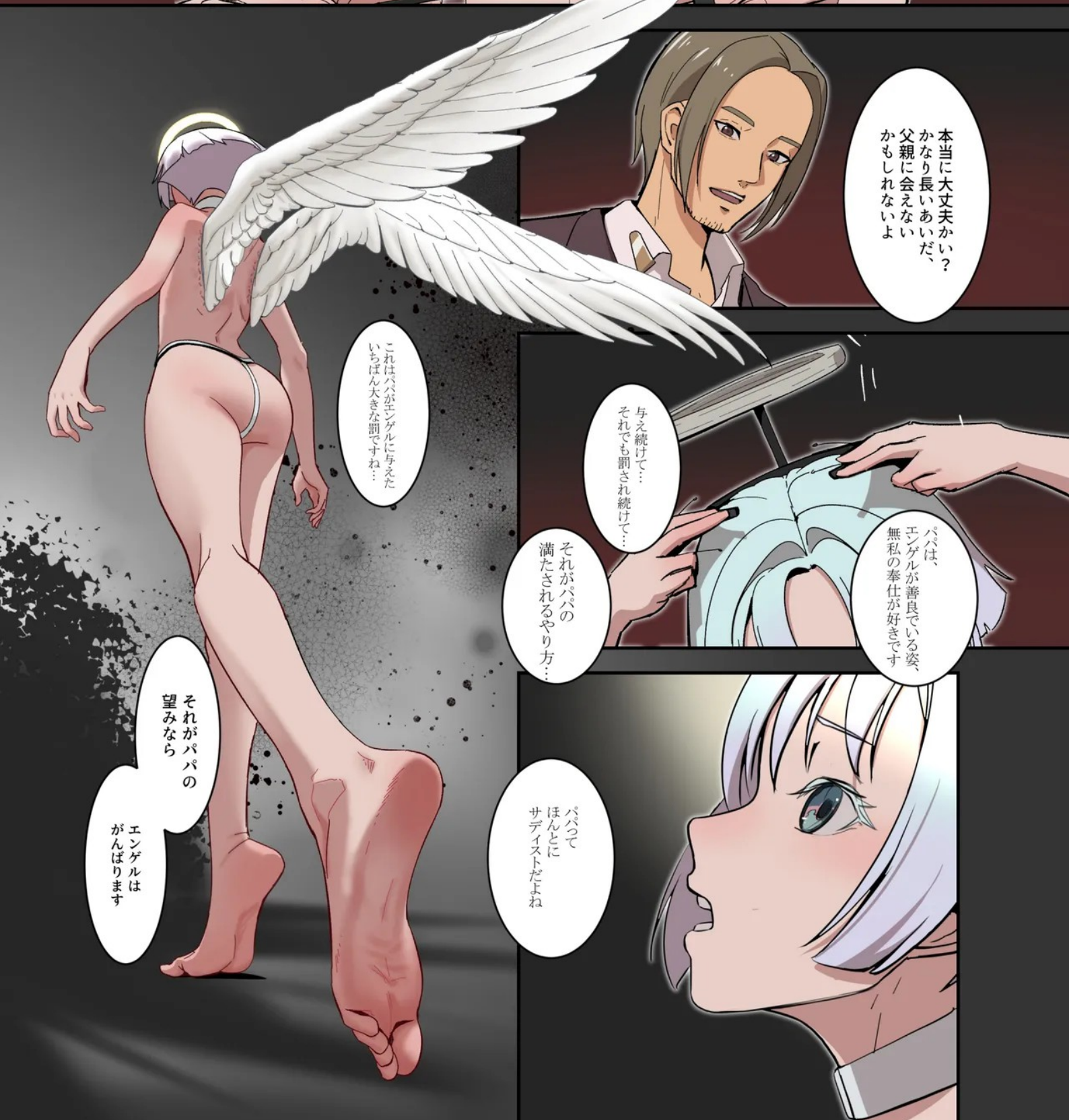
それがパパの
満たされるやり方…

パパは、
エンジェルが善良でいる姿、
無私の奉仕が好きです

それがパパの
望みなら

エンジェルは
がんばります

パパって
ほんとに
サディストだね





今夜ここで催されるのは、
エンゲル虐待を目玉に据えた
大規模イベントだ

半年後、
エンゲルの加入にともない
専属主演となる
ミッドナイト・ケージの
売上は急増し、
会場も大幅に拡張された



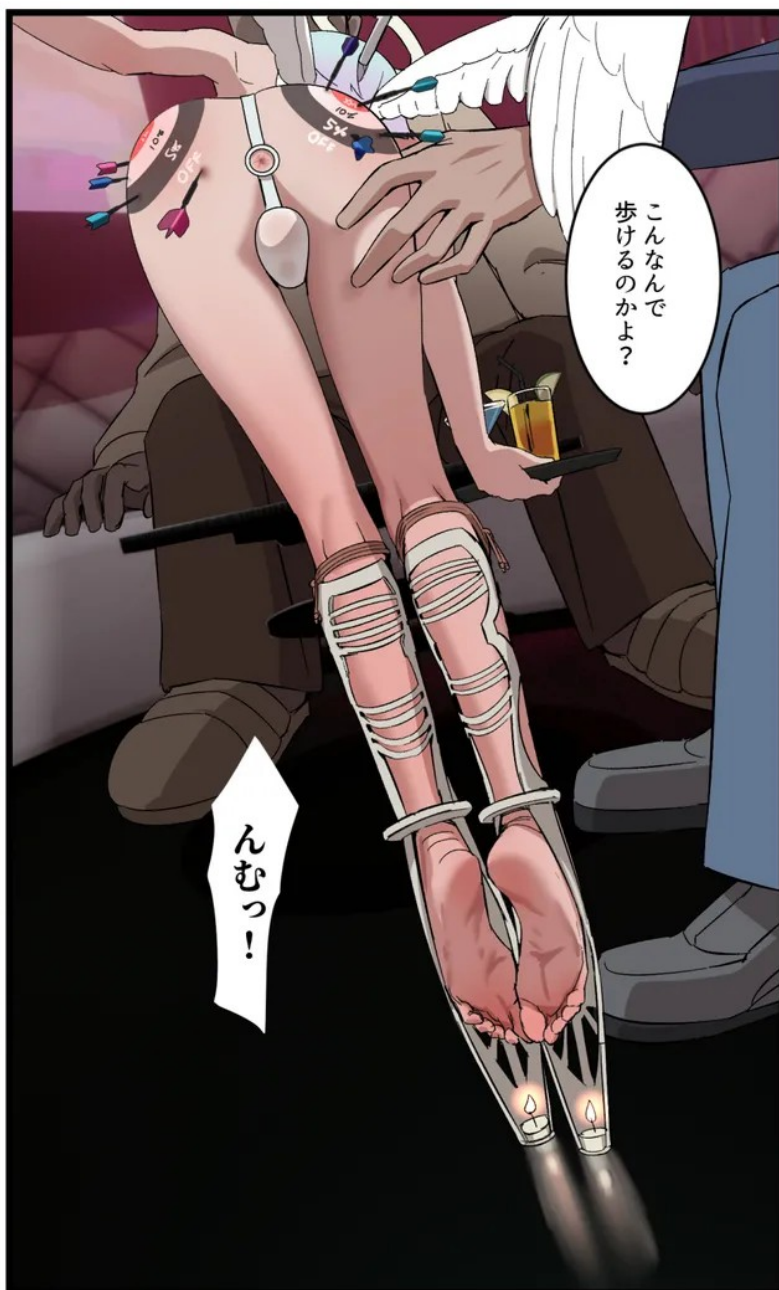
エンゲルの尻の
ダーツの的は、
会場のプロモーションで、
客は得点に応じて
割引が受けられる



ひゃ
ブル……!



いった!
やった!
二割引だ!





ハッ、めんなさい、
ステージに上がります



あ…



どうぞ皆さま、
ご準備を

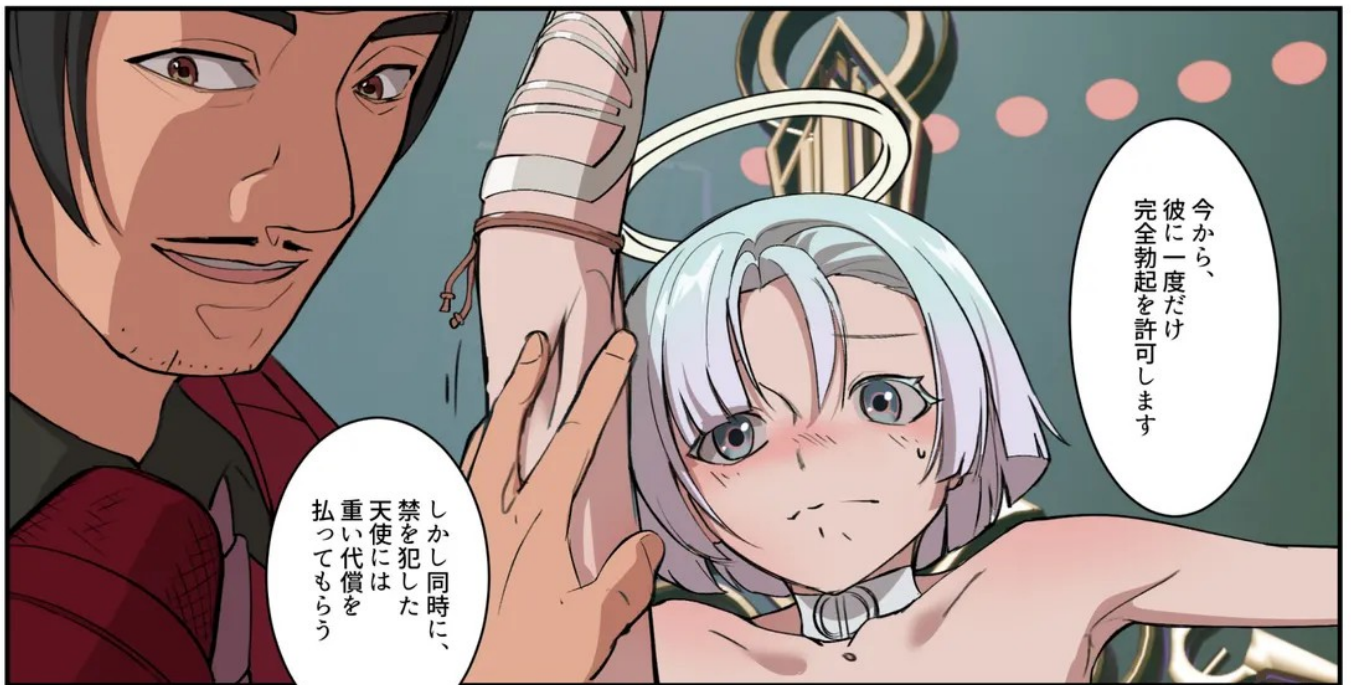
天使エンゲルを、
これより十字架に
磔にします



彼はすでに
六か月ものあいだ、
勃起を禁止され
続けています

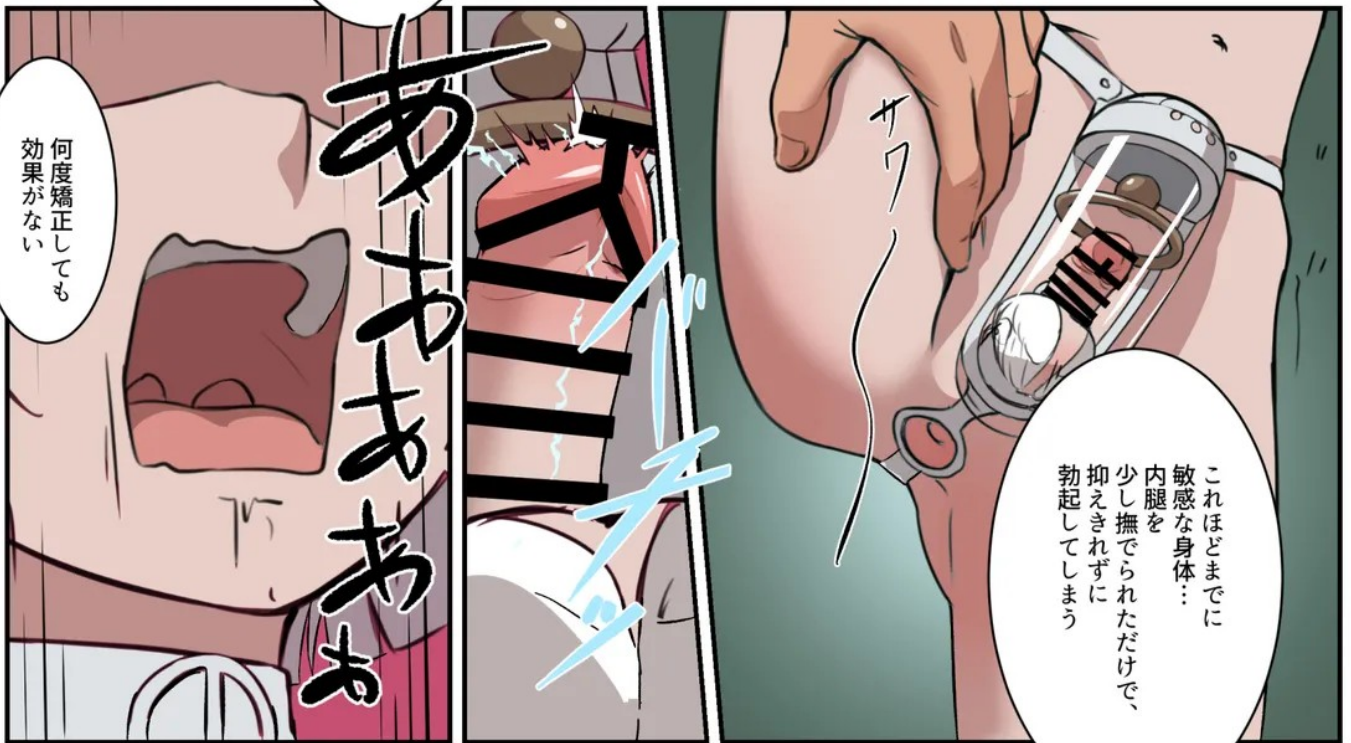


カチ
カチ
カチ
カチ
カチ



今から、
彼に一度だけ
完全勃起を許可します

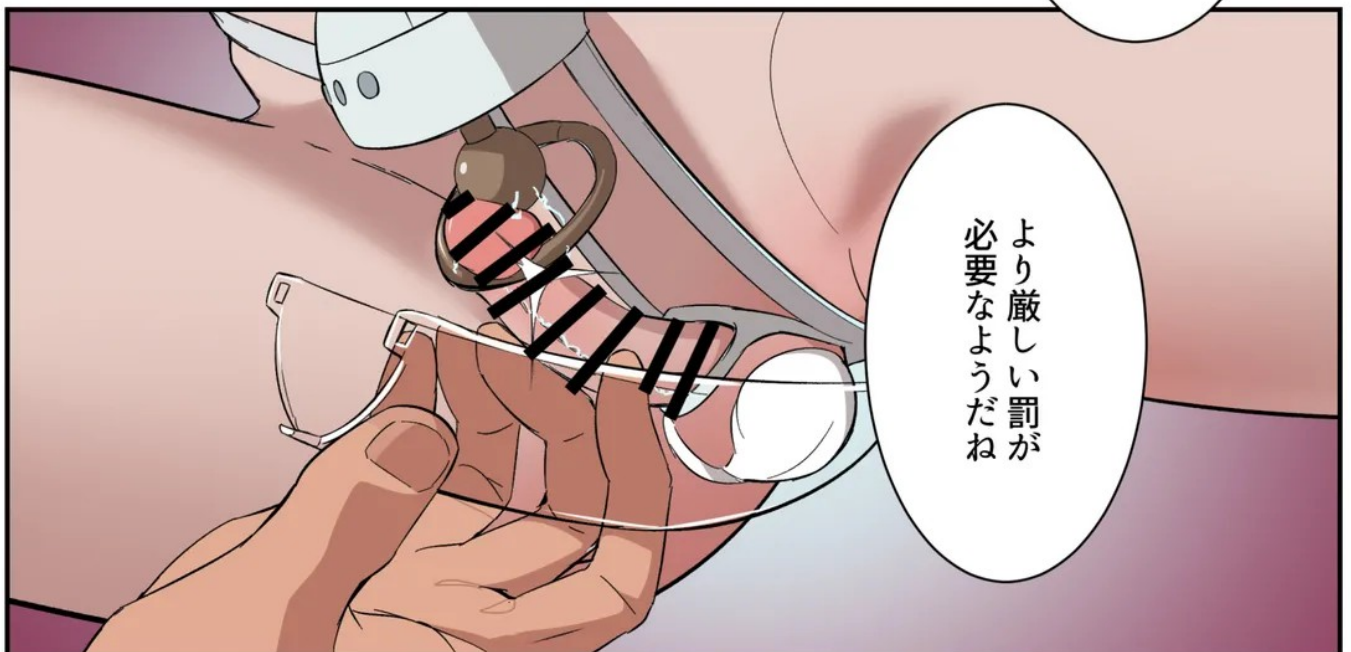
しかし同時に、
禁を犯した
天使には
重い代償を
払ってもらう



何度矯正しても
効果がない

あ

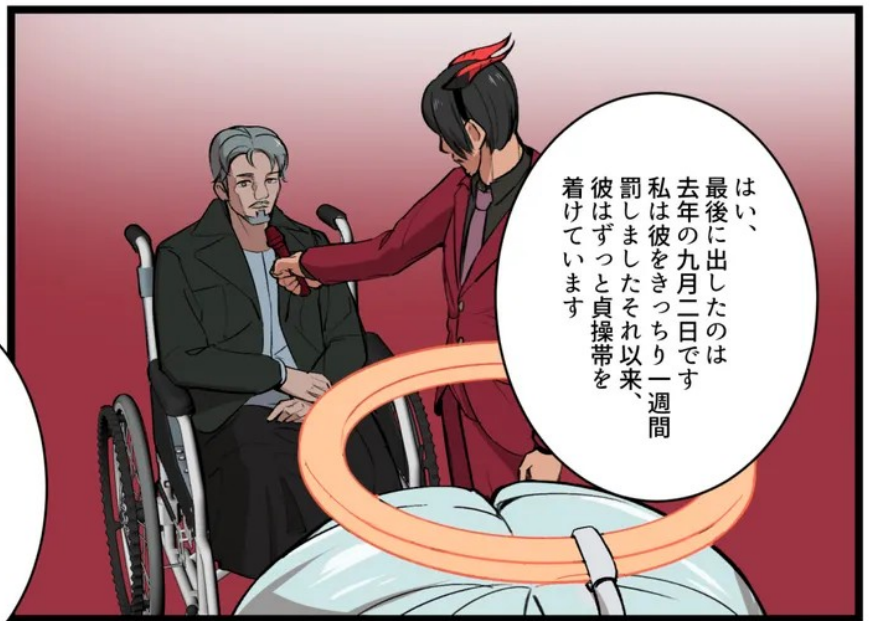
これほどまでに
敏感な身体…
内腿を
少し撫でられただけで、
抑えきれずに
勃起してしまう



より厳しい罰が
必要なようだね



では、
いちばん慣れている
自慰のやり方は
なんですか？



はい、
最後に出したのは
去年の九月二日です
私は彼をきつちり一週間
罰しましたそれ以来、
彼はずっと貞操帯を
着けています



皆さんも気に
なりますよね

うわあああああ



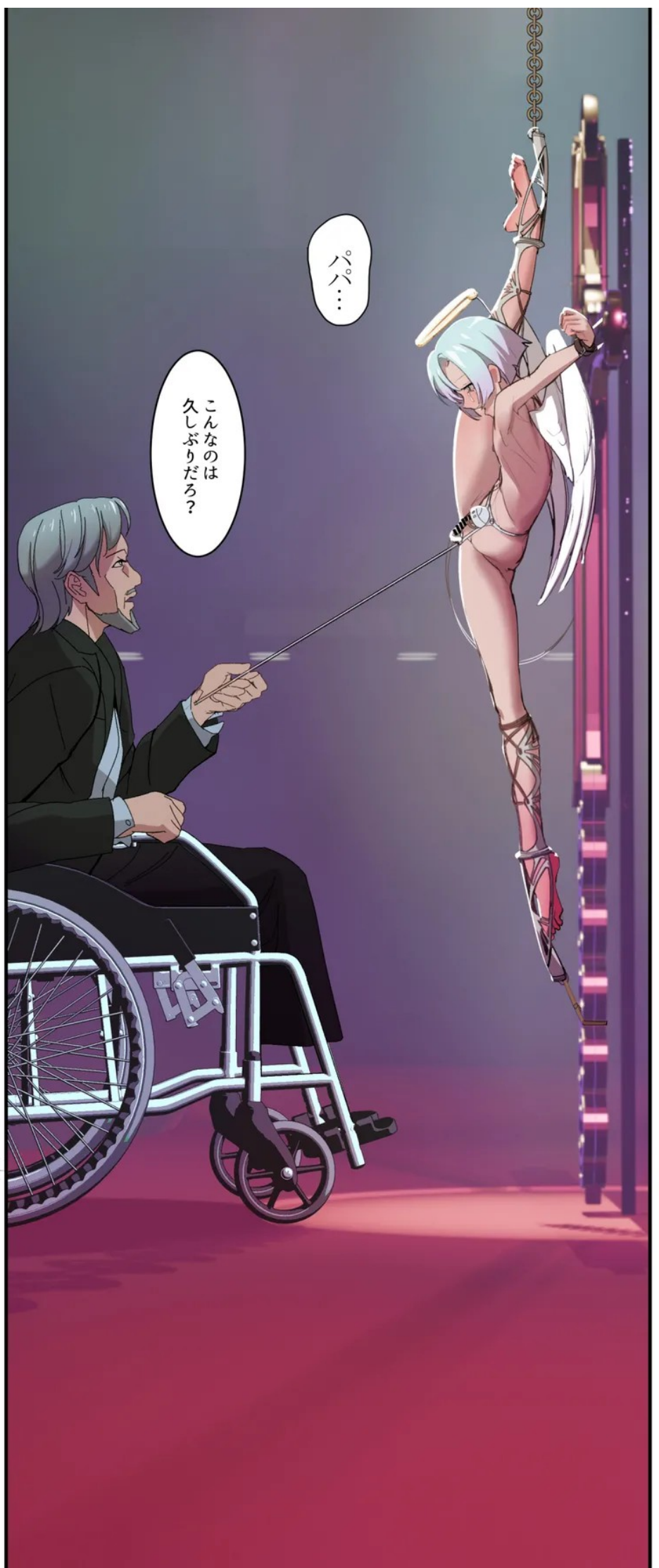
この天使がどう
やって

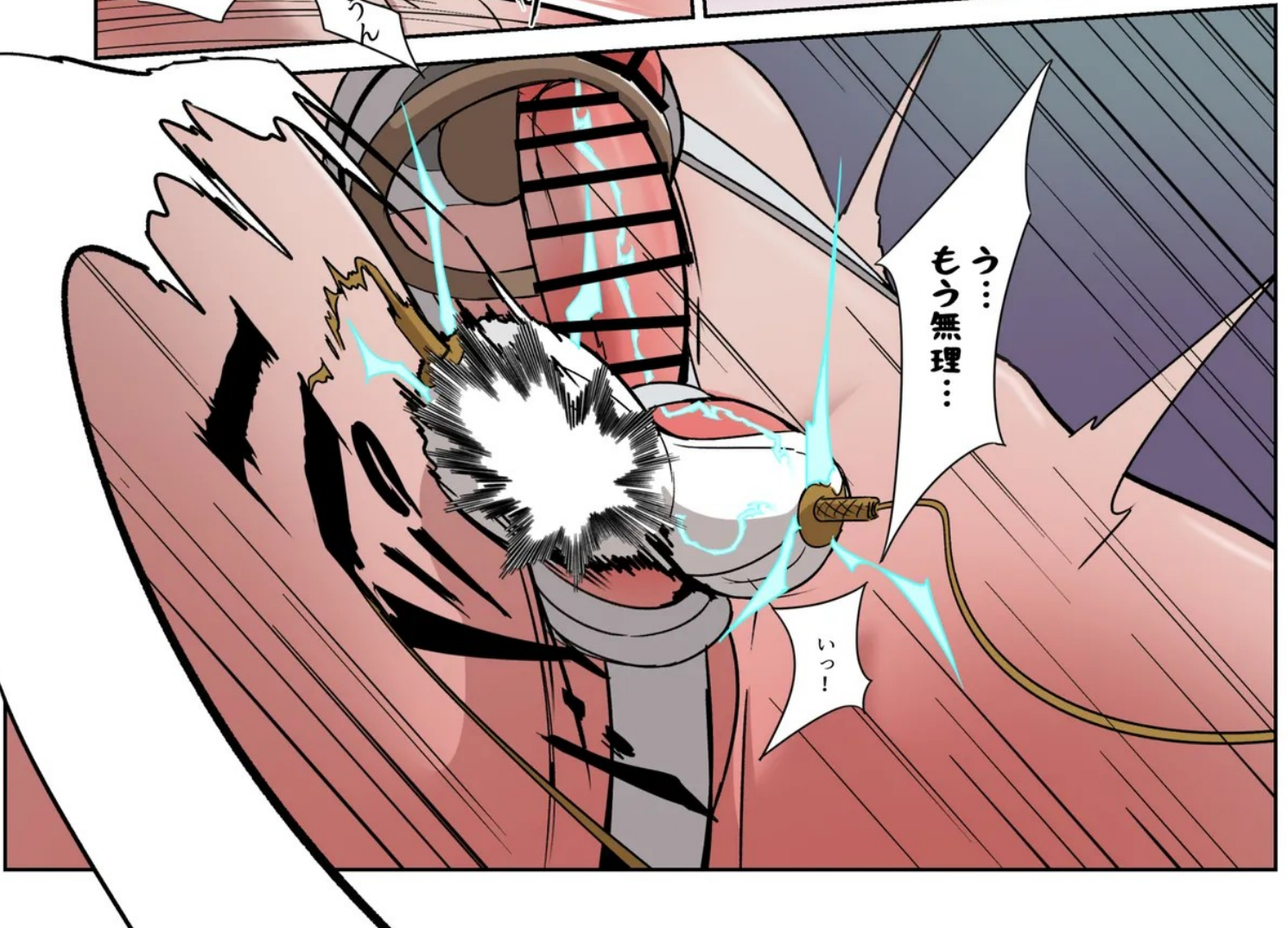
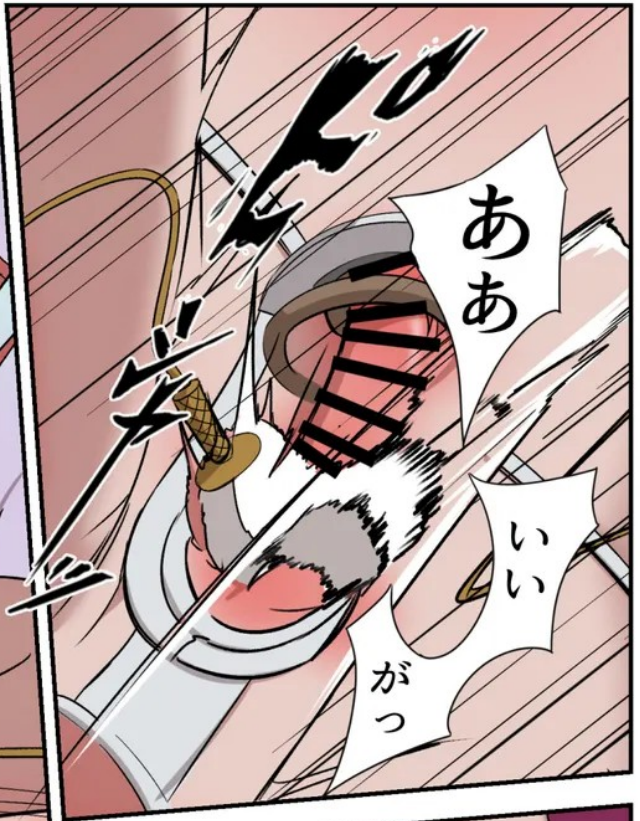
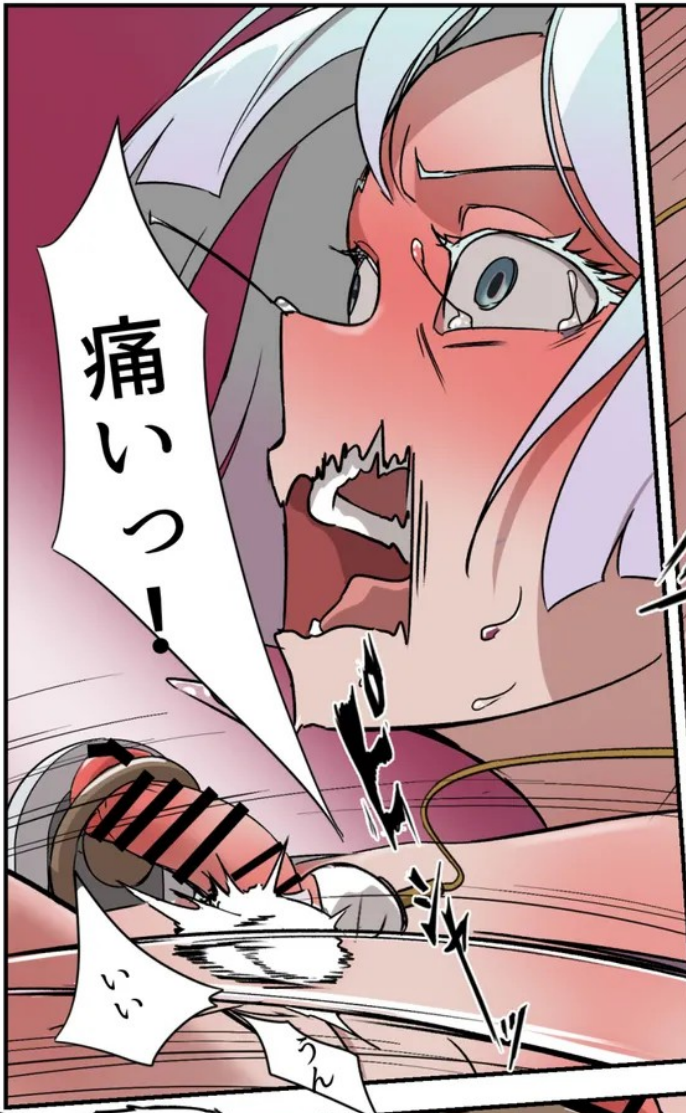


射精に
達するの
か



パパにお仕置き定規で
叩いてもらうことです







ぼ、ぼくはただ、
萎ませただけで…
まさかこうなるなんて…

ごめんなさい…

ところが、ある時
エンゲルは自分の
身体の異常に気づいた

お仕置き定規の痛みは、
本来なら萎えさせる
ためのものだ



なぞっ

よしよし



厳格な監視下の生活で、
彼は一度も手で
自慰したことがない
性的快感は
いつも罰と結びついている

もういい
だろう

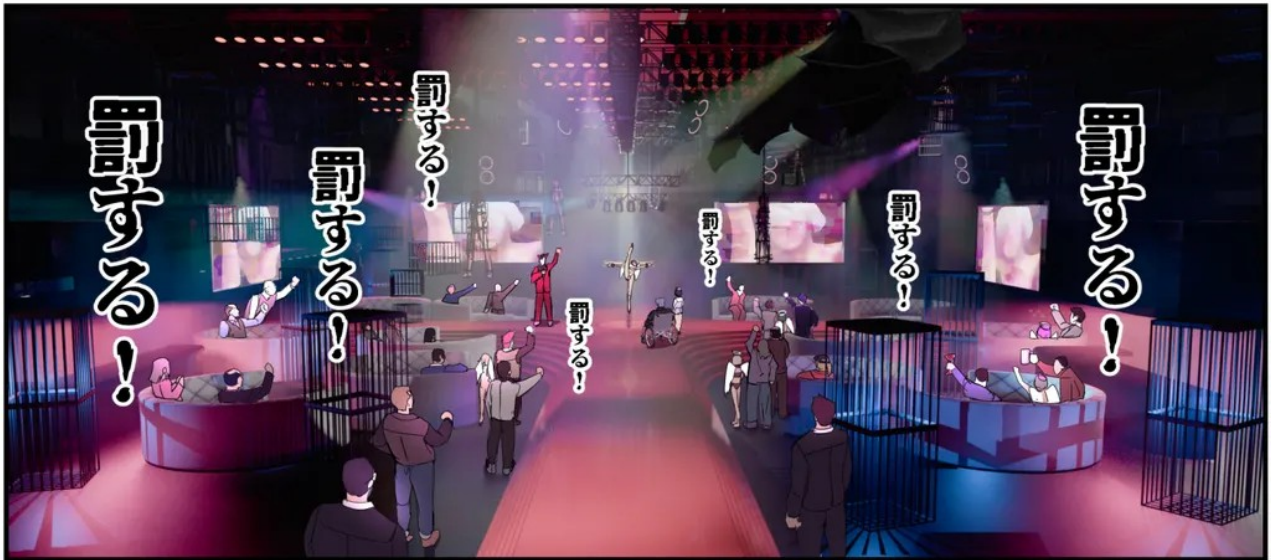
これはパパにしかわからない
絶妙のタイミングだった

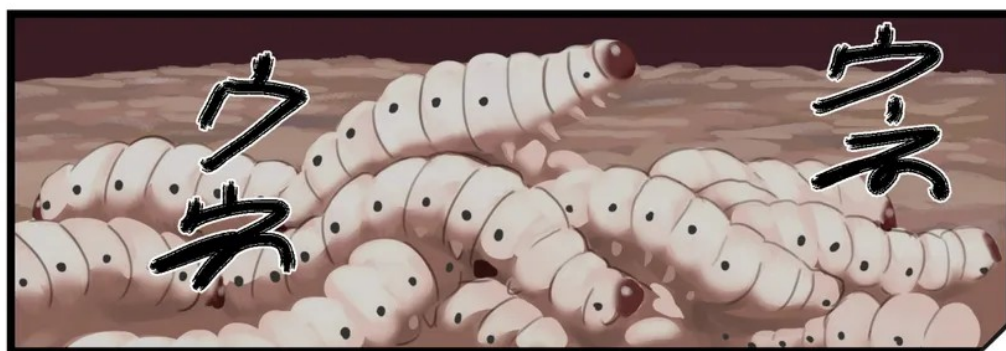
そして、こうやって
痛みでしか発情できない
身体になってしまった

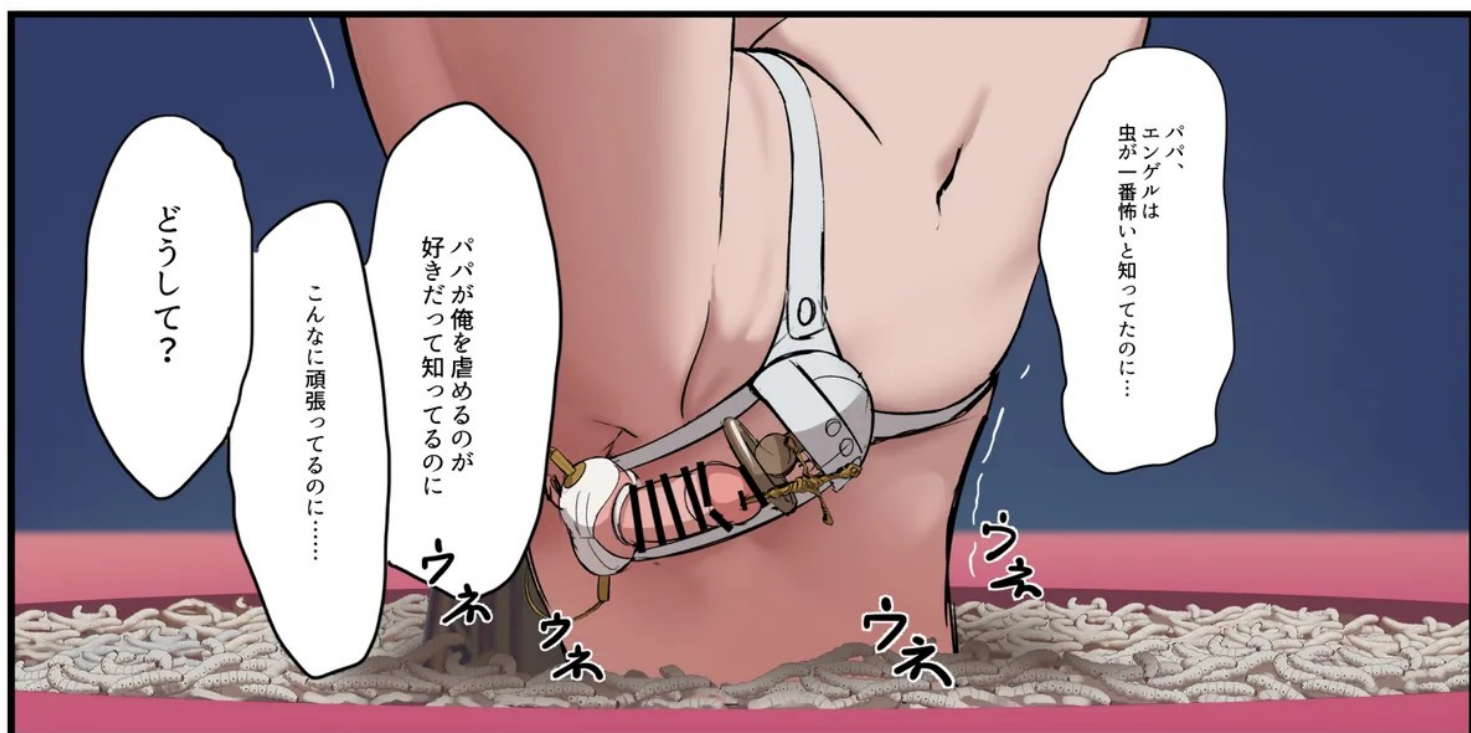
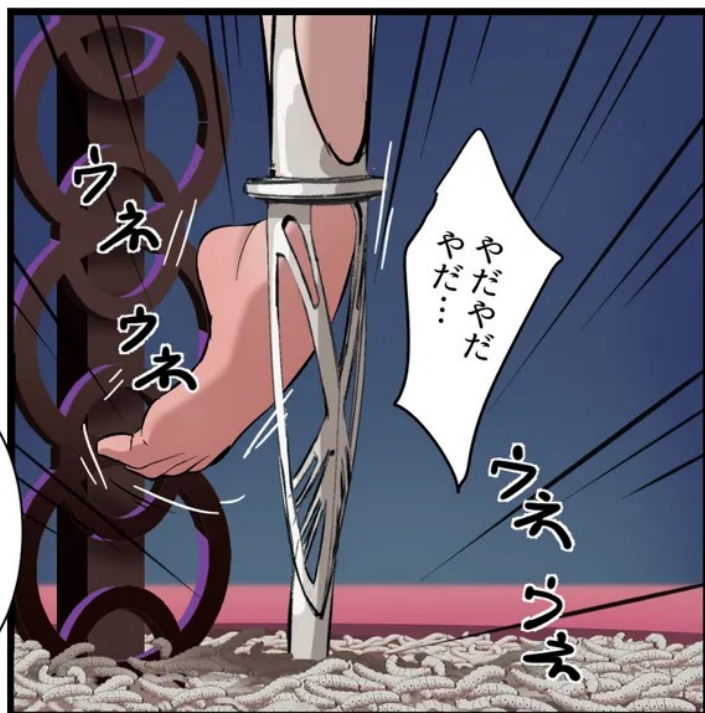
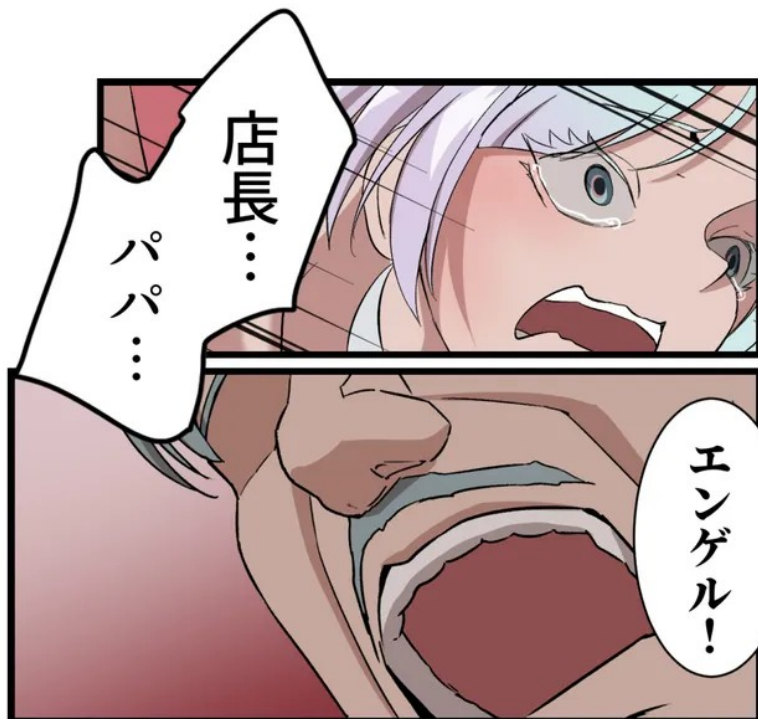
どうして？

これは何？

それは、おまえが
天使でありながら
色欲を抱いた
ことへの罰だ



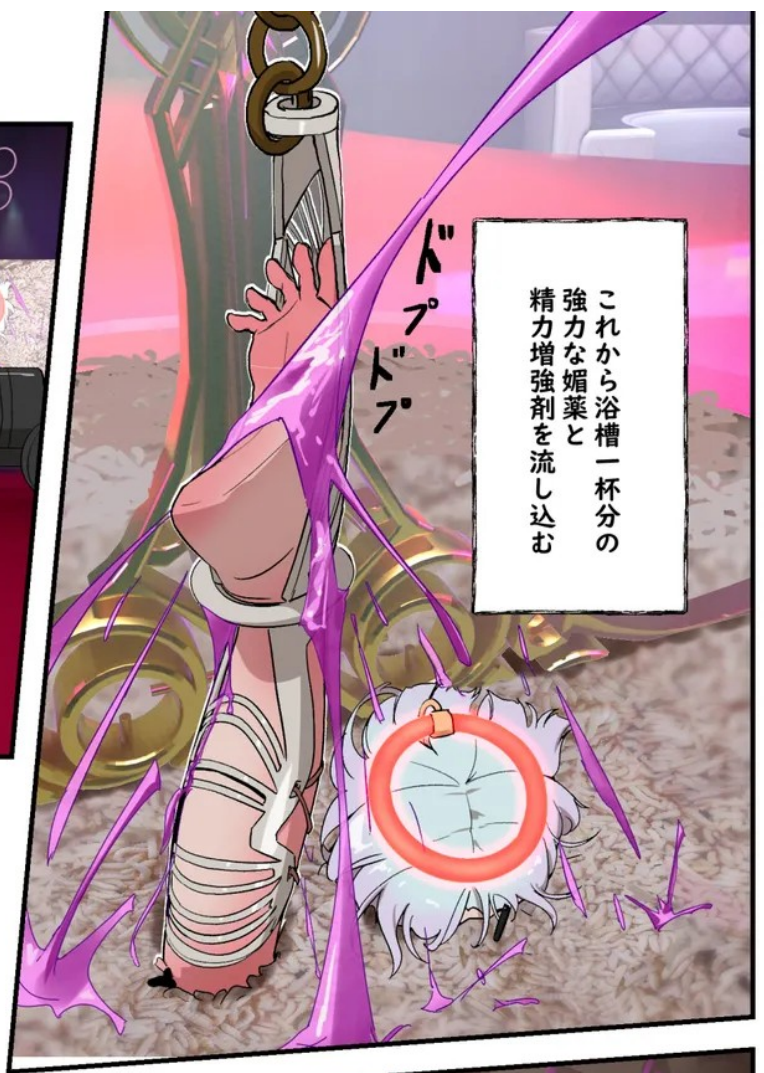




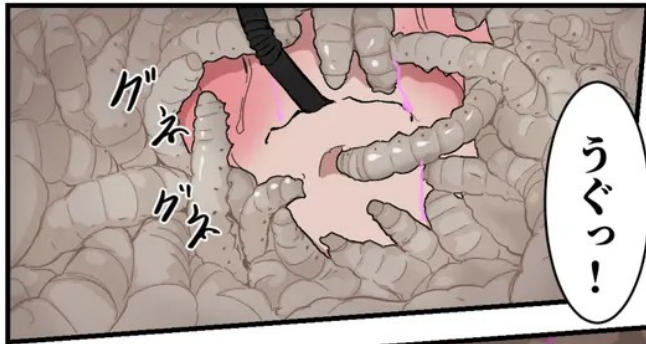




寧丸への通電も
継続する



これから浴槽一杯分の
強力な媚薬と
精力増強剤を流し込む



うぐっ！



最大限に彼を
ずっと絶頂の手前へ
追い込み続ける

虫たちが絶えず体を愛撫し、
あらゆる隙間に
薬を塗り込んでいく

耳の穴、脇の下、下腹部、
尻、陰茎、カリ、
虫たちは薬をすべての
隅々に届ける

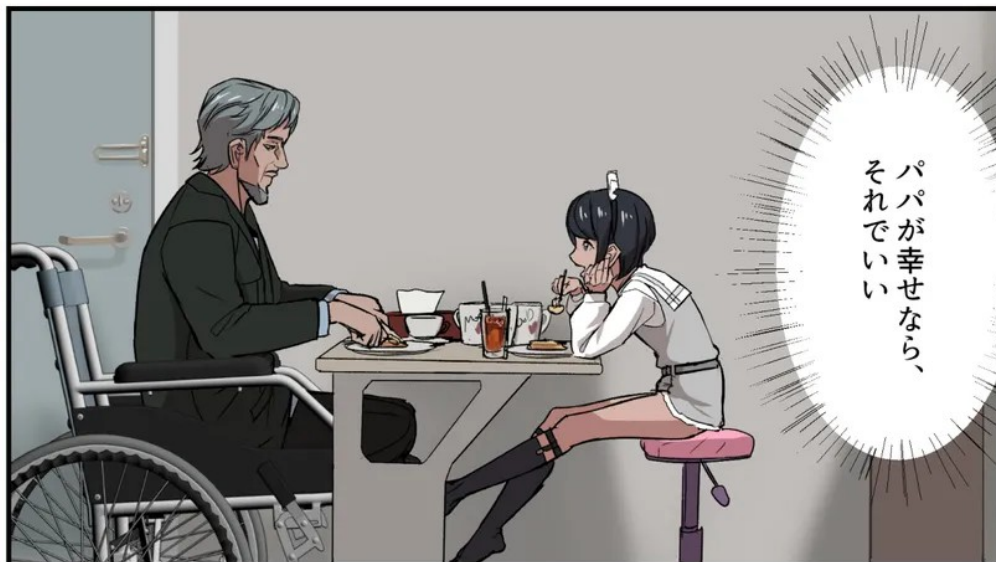
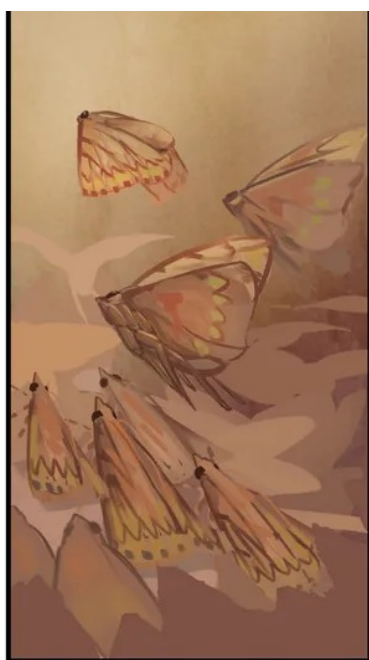
これは嫉妬なの？
エンゲルはあの少年に
嫉妬した
だって彼はパパと
一緒に帰れるから

エンゲルには私欲が
生まれてしまった
エンゲルは天使だ、
私欲を持つべきじゃない

エンゲルはパパに
善良が存在することを
信じてもらいたかったのに、
今はエンゲル自身が
揺らいでしまったの？

「報われなくても
かまわない」

「報われなくてもかまわない」
「報われなくてもかまわない」
「報われなくてもかまわない」



パパが幸せなら、
それでいい



いいえ
それでは
彼の光を
汚してしまう

あなたは本当に
彼に少しも
分けないのですか？



あなたの
息子さんの
出演料です



彼は純潔な
天使だからね

完

あとがき

作品をご支持いただき、誠にありがとうございます。

今回の作品の発想は、「スパ銭湯」先生の小説に登場する「勃起すると電撃が走る貞操帯」というアイデアに強く影響を受けています。そこに天使をモチーフにした少年を重ね合わせたことで、「エンゲル」というキャラが生まれました。

障害者や高齢者の介護には、想像を絶する忍耐と優しさが必要です。支援を必要とする方の中には、自卑感や絶望、怒りから、周囲にネガティブな感情をぶつけてしまう方も少なくありません。そしてその矛先は、もっとも近くにいる介護者に向けられることが多い。善意で寄り添っているのに「感謝されるどころか恨まれる」という現実、純粋に人を想う人にとって何より辛いことです。私の作品に登場するキャラクターたちは、みなどこまでも優しく愛らしい存在です。

彼らが惨めな末路を辿る描写を繰り返しているからといって、私が「善良さ」を否定しているわけではありません。むしろ逆で、闇が深ければ深いほど、そこに灯る人間の優しさは一層美しく輝いて見えると信じています。エンゲルの優しさは報われることはありませんでしたが、彼の苦しみは、お父さん、店主、そしてすべてのお客さんに確かな喜びをもたらしました。彼の優しさや勇敢さは、誰の目にも明らかです。

私にとっての「最悪の結末」とは、優しい人が報われないだけでなく、その優しさすら誰にも認められず、誰の心にも何の影響も残せないこと——それが最大の悲劇です。そして残念ながら、現実世界ではこの「最も悲劇的な状況」が一番よく起こっているように思います。

……と、すみません。

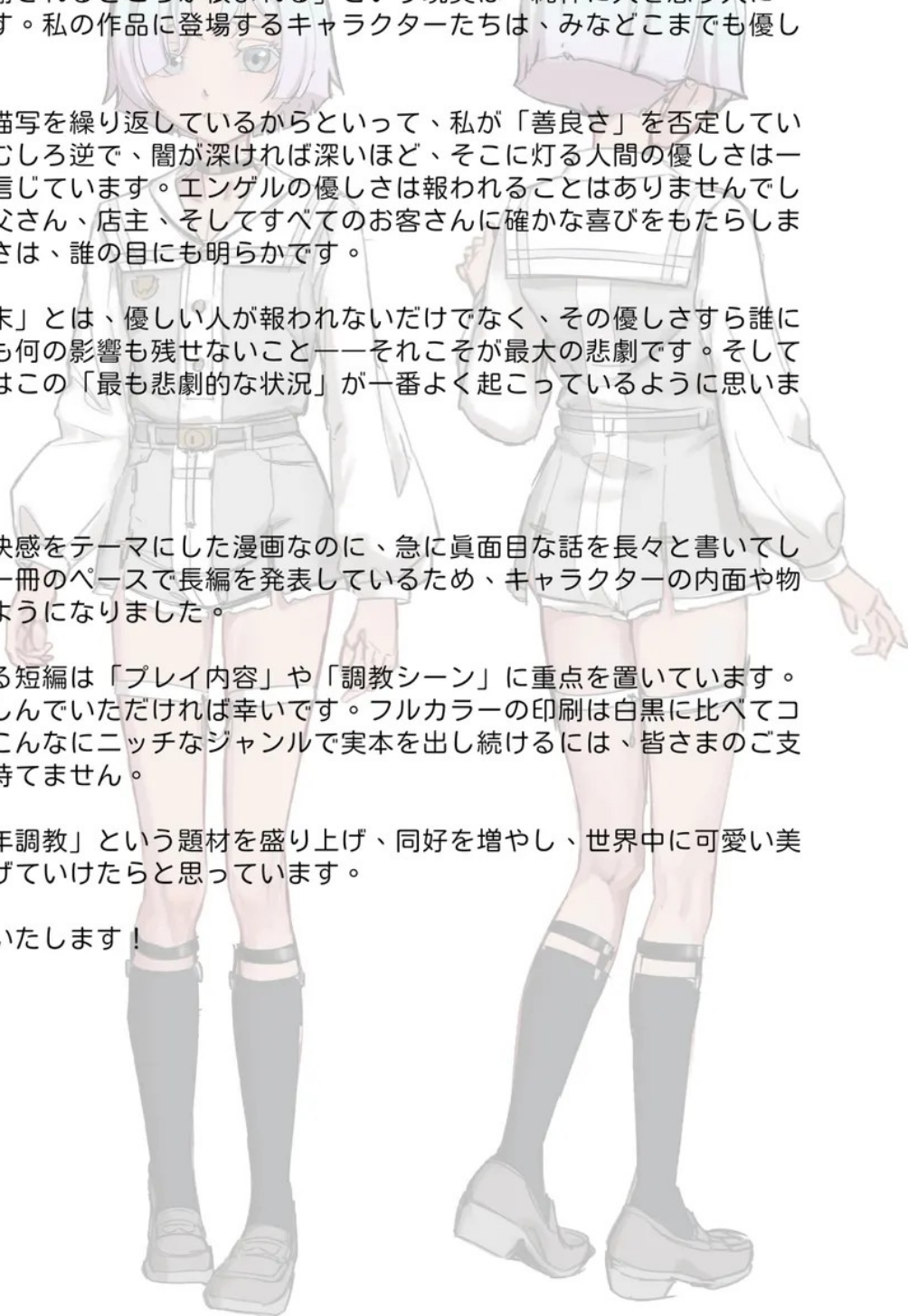
主従関係と加虐・被虐の快感をテーマにした漫画なのに、急に真面目な話を長々と書いてしまいました。現在は年に一冊のペースで長編を発表しているため、キャラクターの内面や物語により深く向き合えるようになりました。

一方でネットにアップする短編は「プレイ内容」や「調教シーン」に重点を置いています。この棲み分けも、ぜひ楽しんでいただければ幸いです。フルカラーの印刷は白黒に比べてコストがかなり高いため、こんなにニッチなジャンルで実本を出し続けるには、皆さまのご支援がなければ正直勇気が持てません。

これからも一緒に「美少年調教」という題材を盛り上げ、同好を増やし、世界中に可愛い美少年を調教する性癖を広げていけたらと思っています。

今後ともよろしくお願いいたします！

白夜弦





白夜弦

発行者：白夜の弦音

著者：白夜 弦

校閲者：shibakou

発行日：2025年12月31日

印刷所：株式会社サングループ

連絡先：yoronbi@gmail.com

PIXIV：www.pixiv.net/users/3147599

Plurk：www.plurk.com/Hakuyagen



白夜弦

白夜の弦音

HAKUYAGEN/HAKUYA NO TSURUOTO